令和３年度神奈川県観光客消費動向等調査

報告書

令和４年３月

令和３年神奈川県観光客消費動向等調査
報告書

＜目　次＞

第１章　調査の目的と進め方 1
1-1　調査の目的 1
1-2　調査対象エリア 1
1-3　調査フロー 2
1-4　調査概要 2
1-5　回収数 4
第２章　県内観光客の特性 5
2-1　日帰り客・宿泊客の比率 5
2-2　観光客の県内外比率 7
2-3　観光客の性別 13
2-4　観光客の年代 15
2-5　観光客の同行人数 18
2-6　観光客の同行者 21
2-7　来訪の目的 23
2-8　来訪の回数 26
2-9　利用交通機関 28
2-10　情報源 30
2-11　平均宿泊数 36
2-12　立ち寄り地点数 38
2-13　来訪の満足度 40
2-14　再来訪意向 42
2-15　平均消費単価 46

第１章　調査の目的と進め方

1-1　調査の目的

県内の各地域における観光客の動態や消費動向、満足度の要因や再来訪の意向などを調査することで、実効性のある新たな観光振興施策の展開や既存施策効果の検証を行うことを目的とする。

1-2　調査対象エリア

「全県」及び総合計画の５つの地域圏区分（「横浜・川崎」、「三浦半島」、「県央」、「湘南」、「県西」）と３つの重点地区（「横浜」、「鎌倉」、「箱根・湯河原」）とした。

【対象エリアマップ】

1-3 調査フロー

本調査の調査フローは以下の通りである。

観光地点調査

↓

県内観光客の特性（第 2 章）

1-4 調査概要

県内各地域を訪れる観光客を対象に秋季の年 1 回、神奈川県への訪問者の立寄先、消費動向、旅行目的、満足度の要因や再来訪の意向等を把握するため、アンケートによる観光地点調査を実施した。

観光地点調査では、県内の主要な観光施設、観光地において調査員による対面式のアンケートを実施した。

①調査地点

地域圏名	地区名	調査地点
横浜・川崎	①横浜地区	横浜赤レンガ倉庫 1 号館
		三渓園
		新横浜ラーメン博物館
		横浜・八景島シーパラダイス
	②横浜地区以外	大本山川崎大師平間寺
		川崎市立日本民家園
三浦半島	③鎌倉地区	鶴岡八幡宮
		銭洗弁財天
	④鎌倉地区以外	長井海の手公園 ソレイユの丘
		三崎フィッシャリーナウォーフ 「うらり」
⑤県央		さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト
		津久井湖城山公園（花の苑池）
		宮ヶ瀬湖(宮ヶ瀬やまなみセンター)
⑥湘南		新江ノ島水族館
		丹沢・大山 （大山ケーブルカー）
		大磯城山公園
県西	⑦箱根・湯河原地区	箱根関所・箱根関所資料館
		箱根湯本駅
		湯河原駅
	⑧箱根・湯河原地区以外	小田原城址公園

②調査期間

・秋季調査：令和 3 年 11 月 6 日（土）、11 月 7 日（日）、11 月 13 日（土）、11 月 14 日（日）

（注）春季・夏季・冬季調査は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で実施しなかった。

③設問内容

〇基本属性

・居住地

・性別

・年代

〇観光行動・意識など

・同行人数

・同行者

・来訪の目的

・来訪回数

・事前の情報源

・立ち寄り地点数

・消費単価

・交通手段

・宿泊数

・満足度

・再来訪意向

注記：集計表、グラフでの比率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100 とならない。また、［複数回答］とあるものも、比率を合計しても必ずしも 100 とはならない

1-5 回収数

観光地点調査では、神奈川県内の調査地点 20 地点を対象として各季節調査ごとに、有効回答数 1, 500 件以上を目標に回答を回収した。

■（宿泊）観光地点調査回収数

左：回収数 右：構成比	春		夏		秋		冬		4季	
全　県	－	－	－	－	390	100.0%	－	－	390	100.0%
横浜・川崎	－	－	－	－	70	100.0%	－	－	70	100.0%
①横浜地区	－	－	－	－	56	100.0%	－	－	56	100.0%
②横浜地区以外	－	－	－	－	14	100.0%	－	－	14	100.0%
三浦半島	－	－	－	－	53	100.0%	－	－	53	100.0%
③鎌倉地区	－	－	－	－	31	100.0%	－	－	31	100.0%
④鎌倉地区以外	－	－	－	－	22	100.0%	－	－	22	100.0%
⑤県央	－	－	－	－	37	100.0%	－	－	37	100.0%
⑥湘南	－	－	－	－	22	100.0%	－	－	22	100.0%
県西	－	－	－	－	208	100.0%	－	－	208	100.0%
⑦箱根・湯河原地区	－	－	－	－	181	100.0%	－	－	181	100.0%
⑧箱根・湯河原地区以外	－	－	－	－	27	100.0%	－	－	27	100.0%

■（日帰り）観光地点調査回収数

左：回収数 右：構成比	春		夏		秋		冬		4季	
全　県	－	－	－	－	1,670	100.0%	－	－	1,670	100.0%
横浜・川崎	－	－	－	－	578	100.0%	－	－	578	100.0%
①横浜地区	－	－	－	－	358	100.0%	－	－	358	100.0%
②横浜地区以外	－	－	－	－	220	100.0%	－	－	220	100.0%
三浦半島	－	－	－	－	378	100.0%	－	－	378	100.0%
③鎌倉地区	－	－	－	－	171	100.0%	－	－	171	100.0%
④鎌倉地区以外	－	－	－	－	207	100.0%	－	－	207	100.0%
⑤県央	－	－	－	－	281	100.0%	－	－	281	100.0%
⑥湘南	－	－	－	－	259	100.0%	－	－	259	100.0%
県西	－	－	－	－	174	100.0%	－	－	174	100.0%
⑦箱根・湯河原地区	－	－	－	－	105	100.0%	－	－	105	100.0%
⑧箱根・湯河原地区以外	－	－	－	－	69	100.0%	－	－	69	100.0%

第２章　県内観光客の特性

2-1　日帰り客・宿泊客の比率

（1）全県

全県でみると、「日帰り客」81.1％、「宿泊客」18.9％となっている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、「日帰り客」89.2％、「宿泊客」10.8％となっており、うち横浜地区では「日帰り客」86.5％、「宿泊客」13.5％、うち横浜地区以外（川崎地区）では「日帰り客」94.0％、「宿泊客」6.0％となっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、「日帰り客」87.7％、「宿泊客」12.3％となっており、うち鎌倉地区では「日帰り客」84.7％、「宿泊客」15.3％、うち鎌倉地区以外では「日帰り客」90.4％、「宿泊客」9.6％となっている。

（4）県央

県央でみると、「日帰り客」88.4％、「宿泊客」11.6％となっている。

（5）湘南

湘南でみると、「日帰り客」92.2％、「宿泊客」7.8％となっている。

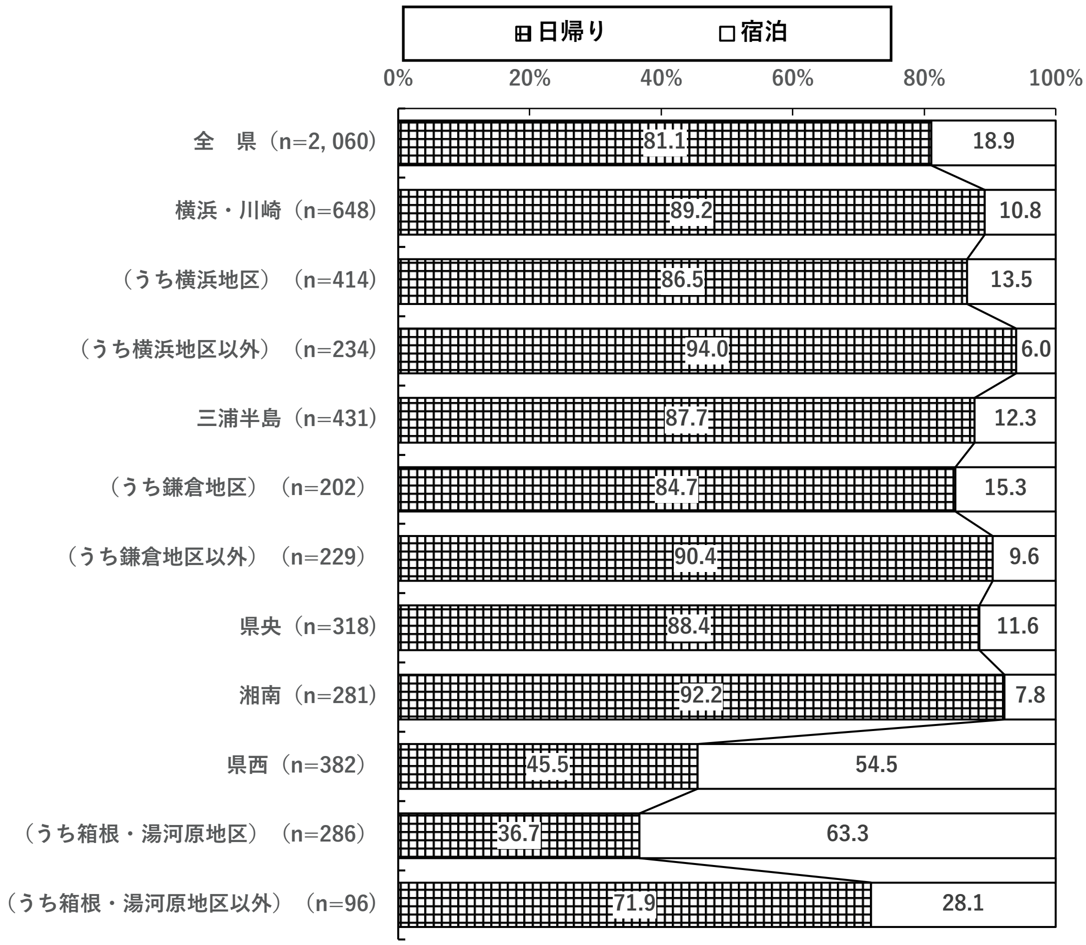
（6）県西

県西でみると、「日帰り客」45.5％、「宿泊客」54.5％となっており、うち箱根・湯河原地区では「日帰り客」36.7％、「宿泊客」63.3％、うち箱根・湯河原地区以外では「日帰り客」71.9％、「宿泊客」28.1％となっている。

【 日帰り客・宿泊客の比率（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
日帰り	74.1%	72.6%	74.1%	82.6%	81.1%
宿泊	25.9%	27.4%	25.9%	17.4%	18.9%

【 図 2-1-1 日帰り客・宿泊客の比率（延観光客数）】
※観光地点調査における聞き取り調査結果



2-2　観光客の県内外比率

（1）全県

全県でみると、宿泊客では「県内」25.9%、「県外」74.1%となっており、日帰り客では「県内」68.2%、「県外」31.8%となっている。都道府県別の宿泊客は「東京都」が 31.0%と最も多く、次いで「神奈川県」25.9%と続き、「県内」と「県外（東京・千葉・埼玉)」を合わせると全体の 68.4%となっている。日帰り客は「神奈川県」が 68.2%と最も多く、次いで「東京都」20.5%と続き、「県内」と「県外（東京・千葉・埼玉)」を合わせると全体の 95.7%となっている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では「県内」12.9%、「県外」87.1%となっており、うち横浜地区は「県内」14.3%、「県外」85.7％、うち横浜地区以外は「県内」7.1%、「県外」92.9%となっている。日帰り客では「県内」70.2%、「県外」29.8％、うち横浜地区は「県内」69.3%、「県外」30.7%、うち横浜地区以外は「県内」71.8%、「県外」28.2%となっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「県内」20.8%、「県外」79.2%となっており、うち鎌倉地区は「県内」6.5%、「県外」93.5%、うち鎌倉地区以外は「県内」40.9%、「県外」59.1%となっている。日帰り客では「県内」64.6%、「県外」35.4%、うち鎌倉地区は「県内」62.0%、「県外」38.0%、うち鎌倉地区以外は「県内」66.7%、「県外」33.3%となっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客では「県内」35.1%、「県外」64.8%となっており、日帰り客では「県内」65.8%、「県外」34.2%となっている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客では「県内」31.8%、「県外」68.2%となっており、日帰り客では「県内」72.2%、「県外」27.8%となっている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客では「県内」29.3%、「県外」70.7%となっており、うち箱根・湯河原地区は「県内」29.3%、「県外」70.7%、うち箱根・湯河原地区以外は「県内」29.6%、「県外」70.3% となっている。日帰り客では「県内」67.2％、「県外」32.8％となっており、うち箱根・湯河原地区は「県内」63.8%、「県外」36.2%、うち箱根・湯河原地区以外は「県内」72.5%、「県外」27.5%となっている。

【　（宿泊）観光客の県内外比率（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
県内	16.7%	21.0%	18.6%	33.1%	25.9%
県外（首都圏）	37.8%	34.0%	35.7%	51.4%	42.5%
県外（首都圏以外）	45.5%	45.0%	45.7%	15.5%	31.6%

【　（日帰り）観光客の県内外比率　（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
県内	55.4%	56.0%	56.9%	64.7%	68.2%
県外（首都圏）	37.6%	38.6%	36.3%	32.7%	27.5%
県外（首都圏以外）	7.0%	5.5%	6.8%	2.6%	4.3%

図 2-2-1　（宿泊）観光客の県内外比率

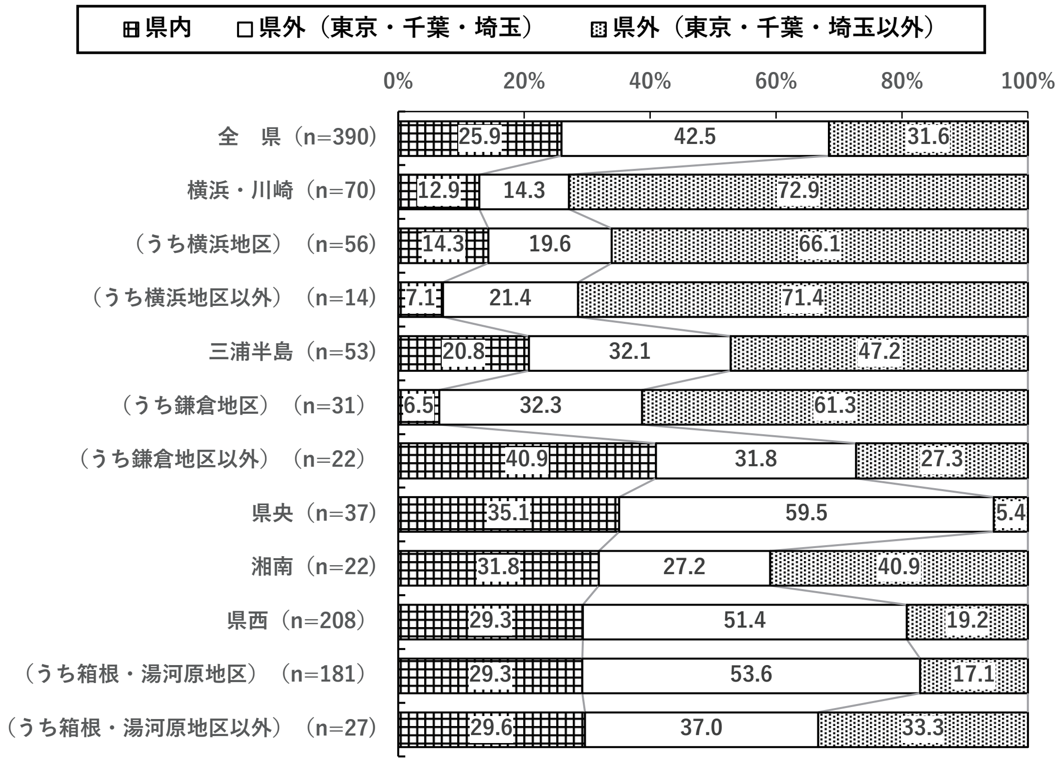
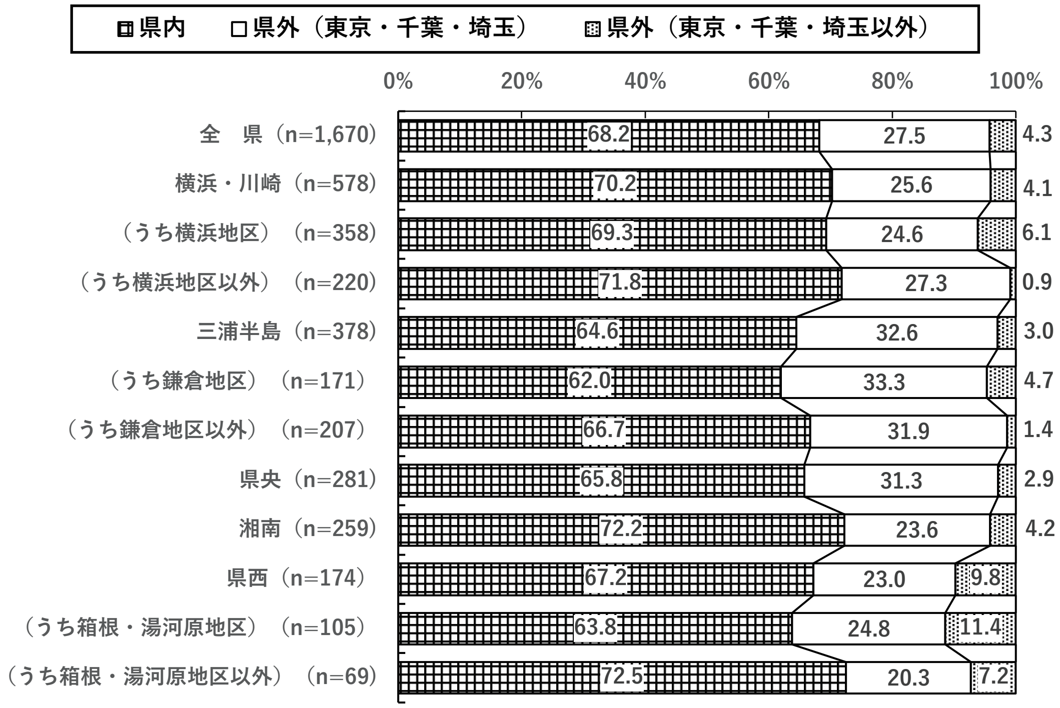


図 2-2-2　（日帰り）観光客の県内外比率



■（宿泊）観光客の県内外比率 - 地方別

左：実数 右：構成比	春		夏		秋		冬		4季	
全 体	－	－	－	－	390	100.0%	－	－	390	100.0%
北海道	－	－	－	－	3	0.8%	－	－	3	0.8%
東北	－	－	－	－	2	0.5%	－	－	2	0.5%
関東（県内）	－	－	－	－	101	25.9%	－	－	101	25.9%
関東（東京・千葉・埼玉）	－	－	－	－	166	42.6%	－	－	166	42.6%
関東（茨城・栃木・群馬）	－	－	－	－	15	3.8%	－	－	15	3.8%
甲信越	－	－	－	－	1	0.3%	－	－	1	0.3%
北陸	－	－	－	－	1	0.3%	－	－	1	0.3%
東海	－	－	－	－	42	10.8%	－	－	42	10.8%
近畿	－	－	－	－	45	11.5%	－	－	45	11.5%
中国	－	－	－	－	7	1.8%	－	－	7	1.8%
四国	－	－	－	－	1	0.3%	－	－	1	0.3%
九州	－	－	－	－	6	1.5%	－	－	6	1.5%
沖縄	－	－	－	－	2	0.5%	－	－	2	0.5%
海外	－	－	－	－	0	0.0%	－	－	0	0.0%

■（日帰り）観光客の県内外比率 - 地方別

左：実数 右：構成比	春		夏		秋		冬		4季	
全 体	－	－	－	－	1,670	100.0%	－	－	1,670	100.0%
北海道	－	－	－	－	2	0.1%	－	－	2	0.1%
東北	－	－	－	－	1	0.1%	－	－	1	0.1%
関東（県内）	－	－	－	－	1,139	68.2%	－	－	1,139	68.2%
関東（東京・千葉・埼玉）	－	－	－	－	460	27.5%	－	－	460	27.5%
関東（茨城・栃木・群馬）	－	－	－	－	21	1.3%	－	－	21	1.3%
甲信越	－	－	－	－	13	0.8%	－	－	13	0.8%
北陸	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
東海	－	－	－	－	25	1.5%	－	－	25	1.5%
近畿	－	－	－	－	4	0.2%	－	－	4	0.2%
中国	－	－	－	－	1	0.1%	－	－	1	0.1%
四国	－	－	－	－	1	0.1%	－	－	1	0.1%
九州	－	－	－	－	2	0.1%	－	－	2	0.1%
沖縄	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
海外	－	－	－	－	1	0.1%	－	－	1	0.1%

■（宿泊）観光客の県内外比率 － 都道府県別

左：実数 右：構成比	春		夏		秋		冬		4季	
全 体	－	－	－	－	390	100.0%	－	－	390	100.0%
北海道	－	－	－	－	3	0.8%	－	－	3	0.8%
青森県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
岩手県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
宮城県	－	－	－	－	2	0.5%	－	－	2	0.5%
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
茨城県	－	－	－	－	5	1.3%	－	－	5	1.3%
栃木県	－	－	－	－	5	1.3%	－	－	5	1.3%
群馬県	－	－	－	－	5	1.3%	－	－	5	1.3%
埼玉県	－	－	－	－	27	6.9%	－	－	27	6.9%
千葉県	－	－	－	－	18	4.6%	－	－	18	4.6%
東京都	－	－	－	－	121	31.0%	－	－	121	31.0%
神奈川県	－	－	－	－	101	25.9%	－	－	101	25.9%
新潟県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
富山県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
石川県	－	－	－	－	1	0.3%	－	－	1	0.3%
福井県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
山梨県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
長野県	－	－	－	－	1	0.3%	－	－	1	0.3%
岐阜県	－	－	－	－	6	1.5%	－	－	6	1.5%
静岡県	－	－	－	－	10	2.6%	－	－	10	2.6%
愛知県	－	－	－	－	24	6.2%	－	－	24	6.2%
三重県	－	－	－	－	2	0.5%	－	－	2	0.5%
滋賀県	－	－	－	－	4	1.0%	－	－	4	1.0%
京都府	－	－	－	－	7	1.8%	－	－	7	1.8%
大阪府	－	－	－	－	17	4.4%	－	－	17	4.4%
兵庫県	－	－	－	－	9	2.3%	－	－	9	2.3%
奈良県	－	－	－	－	3	0.8%	－	－	3	0.8%
和歌山県	－	－	－	－	3	0.8%	－	－	3	0.8%
鳥取県	－	－	－	－	2	0.5%	－	－	2	0.5%
島根県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
岡山県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
広島県	－	－	－	－	5	1.3%	－	－	5	1.3%
山口県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
徳島県	－	－	－	－	1	0.3%	－	－	1	0.3%
香川県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
愛媛県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
高知県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
福岡県	－	－	－	－	4	1.0%	－	－	4	1.0%
佐賀県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
長崎県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
熊本県	－	－	－	－	1	0.3%	－	－	1	0.3%
大分県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
宮崎県	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
鹿児島県	－	－	－	－	1	0.3%	－	－	1	0.3%
沖縄県	－	－	－	－	2	0.5%	－	－	2	0.5%
海外	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

■（日帰り）観光客の県内外比率 - 都道府県別

左：実数 右：構成比	春		夏		秋		冬		4季	
全 体	−	−	−	−	1,670	100.0%	−	−	1,670	100.0%
北海道	−	−	−	−	2	0.1%	−	−	2	0.1%
青森県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
岩手県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
宮城県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
秋田県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
山形県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
福島県	−	−	−	−	1	0.1%	−	−	1	0.1%
茨城県	−	−	−	−	9	0.5%	−	−	9	0.5%
栃木県	−	−	−	−	7	0.4%	−	−	7	0.4%
群馬県	−	−	−	−	5	0.3%	−	−	5	0.3%
埼玉県	−	−	−	−	68	4.1%	−	−	68	4.1%
千葉県	−	−	−	−	49	2.9%	−	−	49	2.9%
東京都	−	−	−	−	343	20.5%	−	−	343	20.5%
神奈川県	−	−	−	−	1,139	68.2%	−	−	1,139	68.2%
新潟県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
富山県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
石川県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
福井県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
山梨県	−	−	−	−	11	0.7%	−	−	11	0.7%
長野県	−	−	−	−	2	0.1%	−	−	2	0.1%
岐阜県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
静岡県	−	−	−	−	22	1.3%	−	−	22	1.3%
愛知県	−	−	−	−	3	0.2%	−	−	3	0.2%
三重県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
滋賀県	−	−	−	−	1	0.1%	−	−	1	0.1%
京都府	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
大阪府	−	−	−	−	2	0.1%	−	−	2	0.1%
兵庫県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
奈良県	−	−	−	−	1	0.1%	−	−	1	0.1%
和歌山県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
鳥取県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
島根県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
岡山県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
広島県	−	−	−	−	1	0.1%	−	−	1	0.1%
山口県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
徳島県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
香川県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
愛媛県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
高知県	−	−	−	−	1	0.1%	−	−	1	0.1%
福岡県	−	−	−	−	1	0.1%	−	−	1	0.1%
佐賀県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
長崎県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
熊本県	−	−	−	−	1	0.1%	−	−	1	0.1%
大分県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
宮崎県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
鹿児島県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
沖縄県	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
海外	−	−	−	−	1	0.1%	−	−	1	0.1%

2-3　観光客の性別

（1）全県

全県でみると、宿泊客では「女性」（51.8％）が、「男性」（48.2％）を 3.6 ポイント上回った。日帰り客では「男性」（51.5％）が、「女性」（48.5％）を 3.0 ポイント上回った。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客、日帰り客ともに「女性」の比率（宿泊 57.1%、日帰り 50.2%）が高くなっている。うち横浜地区では、宿泊客は「女性」（62.5%）の比率が高くなっており、日帰りは「男性」（51.1%）が高くなっている。うち横浜地区以外については、宿泊客は「男性」（64.3%）の比率が高くなっており、日帰りは「女性」（52.3%）が高くなっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客、日帰り客ともに「男性」の比率（宿泊 64.2%、日帰り 50.8%）が高くなっている。うち鎌倉地区では、宿泊客、日帰り客ともに「男性」の比率（宿泊 58.1%、日帰り 53.8%）が高くなっている。うち鎌倉地区以外では、宿泊客は「男性」（72.7%）の比率が高くなっており、日帰りは「女性」（51.7%）が高くなっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客は「女性」（56.7%）の比率が高くなっており、日帰りは「男性」（54.8%）が高くなっている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客、日帰り客ともに「男性」の比率（宿泊 59.0%、日帰り 54.1%）が高くなっている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客、日帰り客ともに「女性」の比率（宿泊 54.3%、日帰り 50.6%）が高くなっている。うち箱根・湯河原地区では、宿泊客では「女性」（53.6%）の比率が高くなっており、日帰り客では「男性」（51.4%）の比率が高くなっている。うち箱根・湯河原地区以外については、宿泊客、日帰り客ともに「女性」の比率（宿泊 59.2%、日帰り 53.6%）が高くなっている。

【 （宿泊）観光客の性別（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
男性	48.8%	53.0%	48.5%	50.2%	48.2%
女性	51.2%	47.0%	51.5%	49.8%	51.8%

【 （日帰り）観光客の性別（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
男性	48.2%	54.2%	53.4%	54.8%	51.5%
女性	51.8%	45.8%	46.6%	45.2%	48.5%

図 2-3-1　（宿泊）観光客の性別

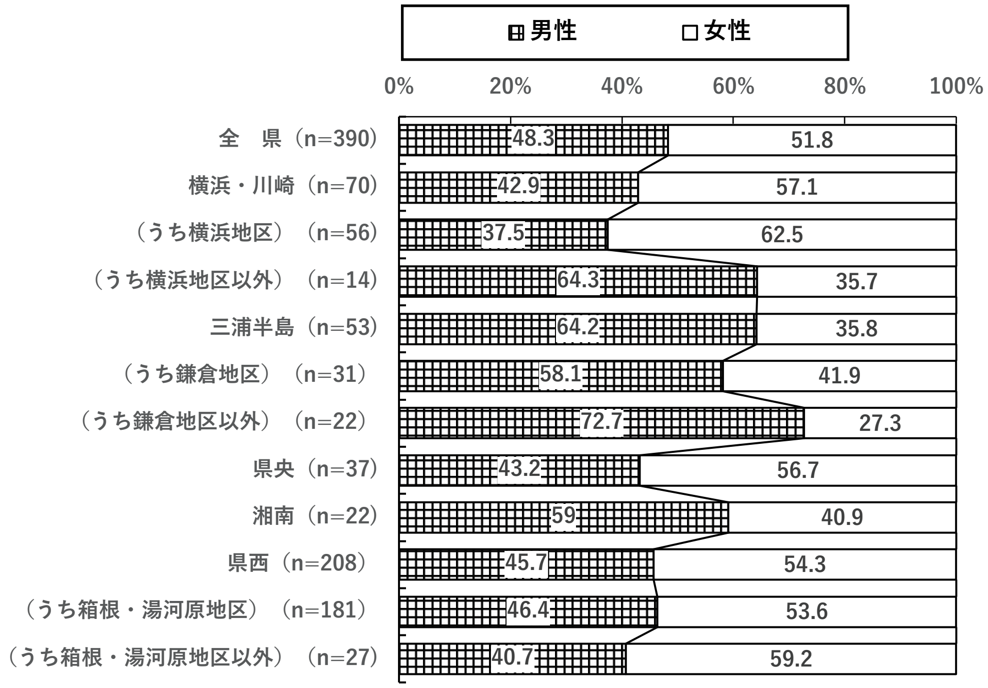
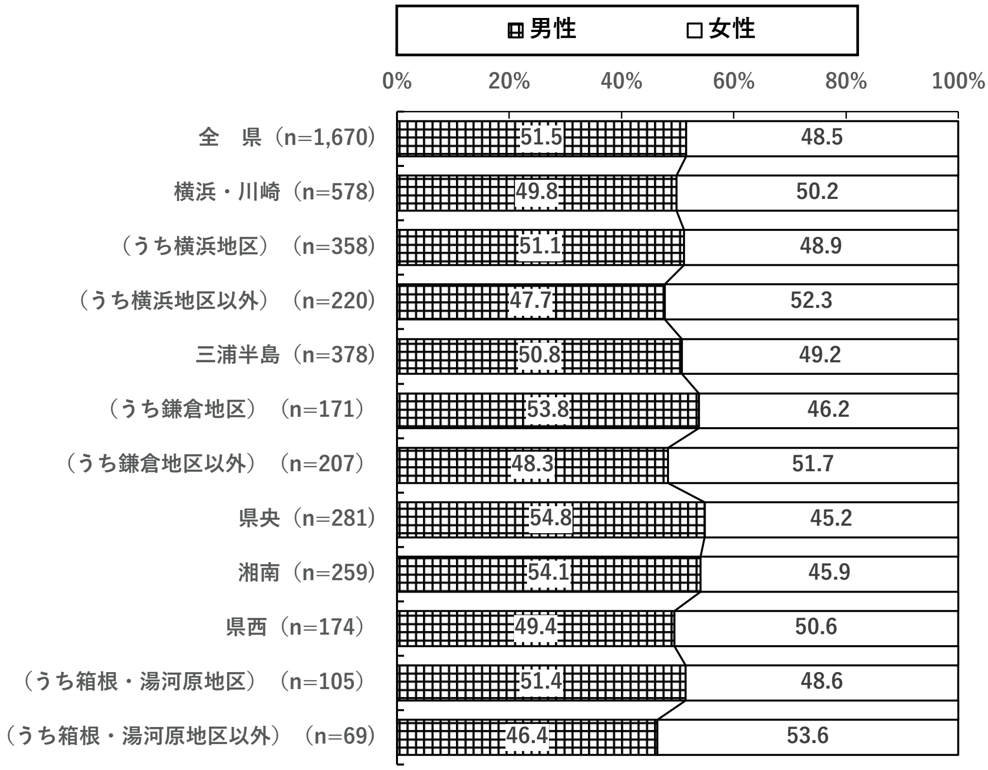


図 2-3-2　（日帰り）観光客の性別



2-4　観光客の年代

（1）全県

全県でみると、宿泊客では「60 歳以上」が 29. 2%と最も多く、次いで「50 歳代」(21. 5%)、「40 歳代」（18. 7%）と続いている。日帰り客では「60 歳以上」が 26. 7%と最も多く、次いで「40 歳代」（21. 8%)、「50 歳代」(18. 4%）と続いている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では「50 歳代」が 24. 3%と最も多く、次いで「20 歳代」(21. 4%)、「40 歳代」(17. 1%）と続いており、うち横浜地区は、「20 歳代」が 23. 2%で最も多く、うち横浜地区以外は「50 歳代」が 35. 7%で最も多くなっている。日帰り客では、「60 歳以上」(28. 7%)、「20 歳代」(16. 8%)、「50 歳代」(16. 1%）の順になっている。うち横浜地区は「60 歳以上」(25. 7%）が、うち横浜地区以外は「60 歳以上」が 33. 6%と最も多くなっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「60 歳以上」が 30. 2%と最も高く、次いで「20 歳代」と「30 歳代」が 18. 9%で並んでいる。うち鎌倉地区では「60 歳以上」が 42. 0%で最も多くなっている。うち鎌倉地区以外は「30 歳代」が 31. 8%で最も多い。日帰り客では、「40 歳代」(25. 4%)、「30 歳代」（23. 0%)、「50 歳代」(20. 6%）の順になっている。うち鎌倉地区は「60 歳以上」が 42. 0%、うち鎌倉地区以外は「30 歳代」が 31. 8%と最も多くなっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客では「40 歳代」が 45. 9%と最も多く、次いで「30 歳代」(24. 3%)、「50 歳代」(16. 2%）と続いている。日帰り客では、「40 歳代」が 27. 8%と最も多く、次いで「60 歳以上」（27. 5%)、「30 歳以上」(19. 2%）と続いている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客では、「60 歳以上」が 36. 3%と最も高く、次いで「50 歳代」が 27. 3%となっている。日帰り客では、「40 歳代」が 25. 5%と最も多く、次いで「60 歳以上」が 24. 6%となっている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客では「60 歳以上」が 38. 0%と最も多く、次いで「50 歳代」(22. 1%）と続いており、うち箱根・湯河原地区は「60 歳以上」が 37. 0%と最も多く、うち箱根・湯河原地区以外も「60 歳以上」が 44. 4%で最も多くなっている。日帰り客では「60 歳以上」が 35. 6%と最も多く、次いで「50 歳以上」が 22. 4%と続いており、うち箱根・湯河原地区　は「60 歳以上」が 35. 3%と最も多

く、うち箱根・湯河原地区以外も「60 歳以上」が 36.2%と最も多くなっている。

【 （宿泊）観光客の年代（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
10 歳代	0.7%	1.5%	2.1%	1.3%	2.8%
20 歳代	15.5%	13.0%	16.8%	17.9%	14.4%
30 歳代	15.9%	18.2%	16.0%	21.0%	13.1%
40 歳代	22.3%	19.3%	21.0%	24.3%	18.7%
50 歳代	19.5%	16.5%	20.3%	15.3%	21.5%
60 歳以上	26.1%	31.6%	23.9%	20.2%	29.2%

【 （日帰り）観光客の年代（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
10 歳代	1.4%	2.2%	2.8%	3.0%	4.4%
20 歳代	11.0%	10.9%	11.7%	13.9%	11.6%
30 歳代	24.4%	20.8%	19.6%	22.6%	16.9%
40 歳代	26.6%	24.8%	23.8%	22.5%	21.8%
50 歳代	17.2%	15.2%	18.3%	17.6%	18.4%
60 歳以上	19.5%	26.2%	23.7%	20.4%	26.7%

図 2-4-1 （宿泊）観光客の年代

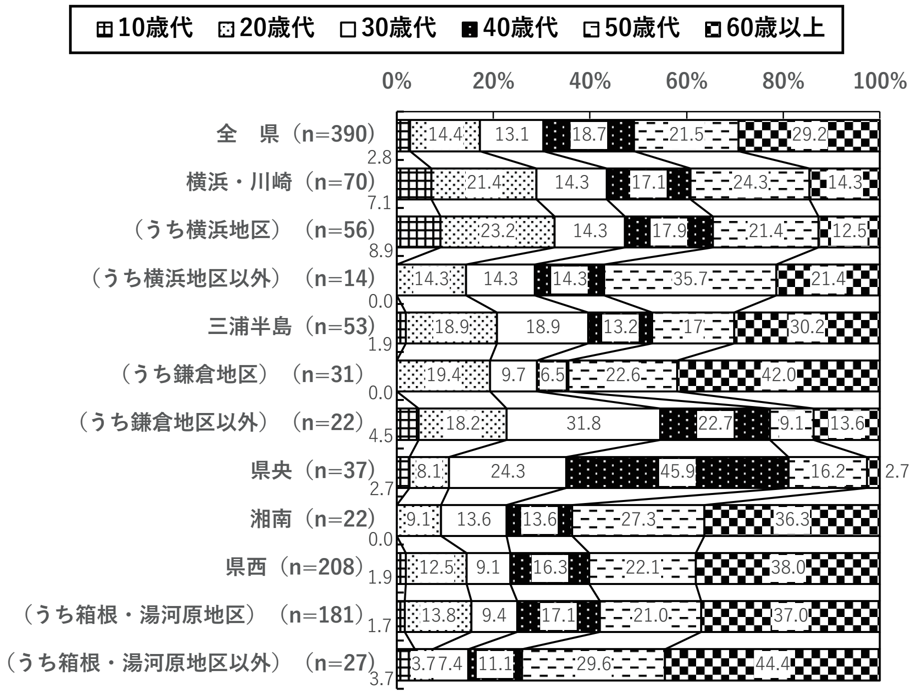
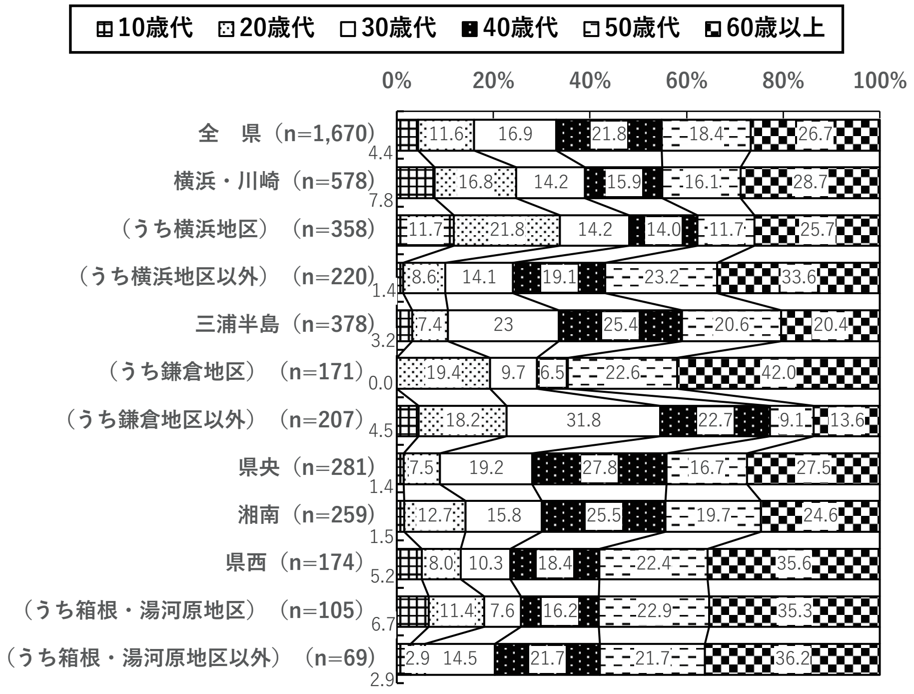


図 2-4-2 （日帰り）観光客の年代



2-5　観光客の同行人数

（1）全県

全県でみると、宿泊客では「2 人」が 47.2％と最も多く、次いで「3 人」（17.9％）、「4 人」（15.6％）と続いている。日帰り客でも「2 人」が 46.0％と最も多く、次いで「3 人」（16.2％）、「1 人」（15.1％）と続いている。4 人以下の比率は、宿泊客 87.1％、日帰り客 90.8％となっている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では「2 人」が 65.7％と最も多く、次いで「1 人」（11.4％）、「4 人」（10.0％）と続いている。日帰り客でも「2 人」が 55.4％と最も多く、次いで「1 人」と「3 人」が 14.4％で並んでいる。うち横浜地区は、宿泊客では、「2 人」（62.5％）が最も多く、次いで「1 人」と「4 人」が（10.7％）で並んでいる。日帰り客でも「2 人」（62.0％）が最も多く、次いで「3 人」（14.2％）と続いている。うち横浜地区以外では、宿泊客では、「2 人」（78. 6％）が最も多くなっている。日帰り客でも「2 人」が 44.5％と最も多くなっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「2 人」が 34. 0％と最も多く、次いで「5 人以上」(32. 1％)、「3 人」（ 9.4 ％）と続いている。日帰り客では、「2 人」が 30. 7％と最も多く、次いで「4 人」(21. 2％)、「3 人」(18.3％)と続いている。うち鎌倉地区は、宿泊客では「2 人」が 48.4％と最も多く、次いで「4 人」と「5 人以上」が 19.4％で並んでいる。日帰り客では「2 人」が 36.3％と最も多く、次いで「1 人」（22.8％)と続いている。うち鎌倉地区以外は、宿泊客では「5 人以上」が 50.0％で最も高く、次いで 「4 人」（27.3％）が続いている。日帰り客では、「2 人」が 26.1％と最も多く、次いで「4 人」が 25.1％と続いている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客では「3 人」が 40.5％と最も多く、次いで「4 人」（29.7％）と続いている。日帰り客では「2 人」が 38.4％と最も多く、次いで「4 人」（21.0％）が続いている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客では「2 人」が 54.5％と最も多く、次いで「4 人」（22.7％）と続いている。日帰り客では、「2 人」が 56.0％と最も多く、次いで「3 人」（16.2％）と続いている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客では「2 人」が 50.9％と最も多く、次いで「3 人」（20.2％）、「4 人」（12.5％）と続いている。日帰り客では、「2 人」が 46.0％と最も多く、次いで「1 人」（32.8％）、「3 人」（14.4％）と続いている。うち箱根・湯河原地区では、宿泊客では、「2 人」（50.3％）が最も多く、次いで「3 人」（22.1％）と続いている。日帰り客では「2 人」（43.8％）が最も多く、次いで「1 人」（41.9％）と続いている。うち箱根・湯河原地区以外では、宿泊客では、「2 人」（55.5％）が最も多く、次いで「4 人」(22.2％)と続いている。日帰り客では「2 人」が 49.3％と最も多く、次いで「3 人」（21.7％）と続いている。

【 （宿泊）観光客の同行人数 （全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
1 人	6.0%	6.0%	4.5%	4.8%	6.4%
2 人	41.8%	35.4%	40.1%	50.6%	47.2%
3 人	13.2%	15.3%	15.7%	14.8%	17.9%
4 人	16.3%	14.8%	17.7%	19.4%	15.6%
5 人	8.2%	8.0%	6.5%	5.5%	2.3%
6 人	4.4%	5.3%	4.1%	2.1%	3.8%
7 人	1.8%	2.4%	1.8%	0.9%	1.5%
8 人以上	8.3%	12.9%	9.6%	1.7%	5.1%

【 （日帰り）観光客の同行人数 （全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
1 人	6.9%	8.2%	8.2%	9.6%	15.1%
2 人	37.1%	40.7%	40.1%	43.4%	46.0%
3 人	22.1%	22.0%	22.4%	21.4%	16.2%
4 人	18.3%	15.8%	16.7%	16.5%	13.5%
5 人	7.2%	5.8%	5.7%	5.3%	4.0%
6 人	3.5%	2.5%	2.7%	1.9%	1.3%
7 人	1.2%	1.0%	0.9%	0.7%	1.1%
8 人以上	3.8%	4.1%	3.2%	1.3%	2.7%

■（宿泊）観光客の同行人数

	n	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上
全　県	390	6.4%	47.2%	17.9%	15.6%	2.3%	3.8%	1.5%	5.1%
横浜・川崎	70	11.4%	65.7%	7.1%	10.0%	2.9%	1.4%	0.0%	1.4%
①横浜地区	56	10.7%	62.5%	8.9%	10.7%	3.6%	1.8%	0.0%	1.8%
②横浜地区以外	14	14.3%	78.6%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
三浦半島	53	1.9%	34.0%	9.4%	22.6%	9.4%	11.3%	5.7%	5.7%
③鎌倉地区	31	3.2%	48.4%	9.7%	19.4%	6.5%	9.7%	3.2%	0.0%
④鎌倉地区以外	22	0.0%	13.6%	9.1%	27.3%	13.6%	13.6%	9.1%	13.6%
⑤県央	37	2.7%	5.4%	40.5%	29.7%	0.0%	5.4%	5.4%	10.8%
⑥湘南	22	4.5%	54.5%	13.6%	22.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%
県西	208	6.7%	50.9%	20.2%	12.5%	1.0%	2.9%	0.5%	5.3%
⑦箱根・湯河原地区	181	6.1%	50.3%	22.1%	11.0%	0.6%	3.3%	0.6%	6.1%
⑧箱根・湯河原地区以外	27	11.1%	55.5%	7.4%	22.2%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%

■（日帰り）観光客の同行人数

	n	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上
全　県	1,670	15.1%	46.0%	16.2%	13.5%	4.0%	1.3%	1.1%	2.7%
横浜・川崎	578	14.4%	55.4%	14.4%	8.7%	3.3%	0.3%	1.4%	2.2%
①横浜地区	358	10.9%	62.0%	14.2%	7.5%	2.5%	0.0%	0.6%	2.2%
②横浜地区以外	220	20.0%	44.5%	14.5%	10.5%	4.5%	0.9%	2.7%	2.3%
三浦半島	378	13.0%	30.7%	18.3%	21.2%	8.5%	2.1%	2.1%	4.2%
③鎌倉地区	171	22.8%	36.3%	15.2%	16.4%	5.3%	1.8%	1.8%	0.6%
④鎌倉地区以外	207	4.8%	26.1%	20.8%	25.1%	11.1%	2.4%	2.4%	7.2%
⑤県央	281	10.0%	38.4%	18.5%	21.0%	4.6%	2.8%	0.7%	3.9%
⑥湘南	259	13.9%	56.0%	16.2%	10.4%	0.4%	1.5%	0.0%	1.5%
県西	174	32.8%	46.0%	14.4%	5.7%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%
⑦箱根・湯河原地区	105	41.9%	43.8%	9.5%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
⑧箱根・湯河原地区以外	69	18.8%	49.3%	21.7%	8.7%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%

2-6　観光客の同行者

（1）全県

全県でみると、宿泊客では「夫婦」が 53.2％と最も多く、次いで「子」（36.7％）、「友人」（18.9％）と続いている。性別でみると、「男性」、「女性」ともに、「夫婦」がそれぞれ 60.2％、46.6％と最も多くなっている。日帰りでも、「夫婦」が 53.3％と最も多く、次いで「子」(36.1％)、「友人」（25.1％)と続いている。性別でみると、「男性」、「女性」ともに、「夫婦」がそれぞれ 60.9％、46.1％と最も多くなっている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では「夫婦」と「子」がともに 32.3％と最も多く、うち横浜地区は「夫婦」と「子」がともに 32.0％、うち横浜地区以外は「夫婦」、「子」、「友人」がともに 33.3％で最も多くなっている。日帰り客においては、「夫婦」が 44.6％と最も多く、うち横浜地区、うち横浜地区以外ともに「夫婦」がそれぞれ 39.8％、53.4％と最も多くなっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ 52.8％と 57.4％で最も多くなっている。うち鎌倉地区では、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ 50.0％と 57.6％で最も多くなっている。うち鎌倉地区以外では、宿泊客では「夫婦」と「子」がともに 59.1％と最も多く、日帰り客では「子」が 60.4％と最も多くなっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ 88.9％、45.6％と最も多く、次いで「子」がそれぞれ 86.1％、33.1％と続いている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ 61.9％、49.3％と最も多く、次いで「子」がそれぞれ 38.1％、32.7％と続いている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ 52.1％、41.9％と最も多くなっている。うち箱根・湯河原地区でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ 50.6％、32.8％と最も多くなっている。うち箱根・湯河原地区以外でも、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ 62.5％、51.8％と最も多くなっている。

■（宿泊）観光客の同行者≪複数回答≫ - 地域別

	n	夫婦	親	子	親戚	友人	職場の同僚	その他
全　県	365	53.2%	18.1%	36.7%	6.8%	18.9%	3.0%	6.3%
横浜・川崎	62	32.3%	22.6%	32.3%	6.5%	16.1%	4.8%	9.7%
①横浜地区	50	32.0%	26.0%	32.0%	8.0%	12.0%	6.0%	12.0%
②横浜地区以外	12	33.3%	8.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
三浦半島	52	52.8%	11.3%	34.0%	11.3%	22.6%	5.7%	5.7%
③鎌倉地区	30	50.0%	13.3%	16.7%	10.0%	26.7%	3.3%	6.7%
④鎌倉地区以外	22	59.1%	9.1%	59.1%	13.6%	18.2%	9.1%	4.5%
⑤県央	36	88.9%	19.4%	86.1%	8.3%	13.9%	2.8%	0.0%
⑥湘南	21	61.9%	14.3%	38.1%	0.0%	0.0%	4.8%	9.5%
県西	194	52.1%	18.6%	29.4%	6.2%	21.6%	1.5%	6.2%
⑦箱根・湯河原地区	170	50.6%	18.8%	28.2%	6.5%	22.9%	1.8%	7.1%
⑧箱根・湯河原地区以外	24	62.5%	16.7%	37.5%	4.2%	12.5%	0.0%	0.0%

■（宿泊）観光客の同行者≪複数回答≫ - 性別

	n	夫婦	親	子	親戚	友人	職場の同僚	その他
全　県	365	53.2%	18.1%	36.7%	6.8%	18.9%	3.0%	6.3%
男　性	176	60.2%	13.1%	27.3%	7.4%	21.6%	3.4%	4.5%
女　性	189	46.6%	22.8%	45.5%	6.3%	16.4%	2.6%	7.9%

■（日帰り）観光客の同行者≪複数回答≫ - 地域別

	n	夫婦	親	子	親戚	友人	職場の同僚	その他
全 県	1,417	53.3%	13.7%	36.1%	3.3%	25.1%	1.3%	5.1%
横浜・川崎	495	44.6%	11.1%	18.5%	2.8%	28.7%	0.0%	5.5%
①横浜地区	319	39.8%	10.0%	15.4%	3.4%	38.6%	0.0%	6.9%
②横浜地区以外	176	53.4%	13.1%	33.0%	2.8%	24.4%	0.0%	5.7%
三浦半島	336	57.4%	14.3%	48.8%	4.2%	23.8%	1.5%	3.9%
③鎌倉地区	132	57.6%	9.8%	34.1%	5.3%	28.0%	0.0%	3.0%
④鎌倉地区以外	197	59.4%	17.8%	60.4%	3.6%	21.8%	2.5%	4.6%
⑤県央	252	45.6%	8.0%	33.1%	1.3%	7.8%	0.5%	3.8%
⑥湘南	223	49.3%	16.6%	32.7%	3.1%	23.3%	2.2%	3.1%
県西	117	41.9%	18.8%	30.8%	4.3%	23.1%	6.0%	4.3%
⑦箱根・湯河原地区	61	32.8%	21.3%	29.5%	1.6%	26.2%	8.2%	6.6%
⑧箱根・湯河原地区以外	56	51.8%	16.1%	32.1%	7.1%	19.6%	3.6%	1.8%

■（日帰り）観光客の同行者≪複数回答≫ - 性別

	n	夫婦	親	子	親戚	友人	職場の同僚	その他
全　県	1,417	53.3%	13.7%	36.1%	3.3%	25.1%	1.3%	5.1%
男　性	688	60.9%	11.6%	34.4%	3.8%	21.1%	1.9%	5.5%
女　性	729	46.1%	15.6%	37.7%	2.9%	28.9%	0.8%	4.7%

2-7　来訪の目的

（1）全県

全県でみると、宿泊客では、「自然・風景鑑賞」が 56. 7%と最も多く、次いで、「温泉浴」（33. 3%）、「ショッピング・飲食」（19. 0%）と続いている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が 49. 3%と最も多く、次いで「ショッピング・飲食」（17. 1%）、「その他『見物・鑑賞』」（12. 4%）と続いている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では、「ショッピング・飲食」が 55. 7%と最も多く、次いで「自然・風景鑑賞」（41. 4%）、「博物館・動植物園」（22. 9%）と続いている。うち横浜地区は「ショッピング・飲食」（67. 9%）、うち横浜地区以外は「その他『見物・鑑賞』」（42. 9%）が最も多くなっている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が 42. 2%と最も多く、うち横浜地区は「自然・風景鑑賞」（47. 5%）、うち横浜地区以外は「自然・風景鑑賞」（33. 6%）が最も多くなっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「自然・風景鑑賞」が 60. 4%と最も多く、うち鎌倉地区は「遺跡・文化財」（64. 5%）、うち鎌倉地区以外は「自然・風景鑑賞」（90. 9%）が最も多い。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が 51. 6%と最も多く、鎌倉地区とうち鎌倉地区以外でも「自然・風景鑑賞」がそれぞれ 40. 9%、60. 4%となっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客では、「自然・風景鑑賞」が 37. 8%で最も多く、次いで「遊園地」（27. 8%）、と続いている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が 53. 4%と最も多く、次いで「遊園地」（27. 8%）と続いている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客では、「自然・風景鑑賞」が 72. 7%で最も多く、次いで「遺跡・文化財」（27. 3%）、と続いている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が 57. 9%と最も多く、次いで「ハイキング」（16. 2%）と続いている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客では「自然・風景鑑賞」が 62. 4%と最も多く、うち箱根・湯河原地区は「自然・風景鑑賞」（64. 1%）、うち箱根・湯河原地区以外は「自然・風景鑑賞」が 51. 8%と最も多くなっている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が 48. 9%と最も多く、うち箱根・湯河原地区は、「自然・風景鑑賞」（50. 5%）と最も多く、うち箱根・湯河原地区以外は、「自然・風景鑑賞」が 46. 4%で最も多い。

【 来訪の目的（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿泊	自然・風景鑑賞 （54.5%）	自然・風景鑑賞 （53.7%）	自然・風景鑑賞 （62.1%）	温泉浴 （55.5%）	自然・風景鑑賞 （56.7%）
日帰り	自然・風景鑑賞 （48.6%）	自然・風景鑑賞 （46.4%）	自然・風景鑑賞 （55.2%）	自然・風景鑑賞 （65.4%）	自然・風景鑑賞 （49.3%）

■（宿泊）来訪の目的 【全県での上位 10 項目】〔複数回答〕

(%)

	n	自然・風景鑑賞	温泉浴	ショッピング・飲食	遺跡・文化財	その他「見物・鑑賞」	遊園地	博物館・動植物園	その他	イベント・祭り	ハイキング
全 県	390	56.7	33.3	19.0	17.9	11.5	9.7	8.2	6.7	2.6	2.1
横浜・川崎	70	41.4	2.9	55.7	10.0	14.3	8.6	22.9	1.4	8.6	0.0
①横浜地区	56	44.6	3.6	67.9	7.1	7.1	10.7	28.6	1.8	10.7	0.0
②横浜地区以外	14	28.6	0.0	7.1	21.4	42.9	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
三浦半島	53	60.4	7.5	22.6	37.7	5.7	5.7	22.9	15.1	3.8	3.8
③鎌倉地区	31	38.7	6.5	22.6	64.5	0.0	0.0	0.0	19.4	3.2	3.2
④鎌倉地区以外	22	90.9	9.1	22.7	0.0	13.6	13.6	4.5	9.1	4.5	4.5
⑤県央	37	37.8	2.7	0.0	0.0	0.0	27.8	0.0	9.3	2.7	10.3
⑥湘南	22	72.7	22.7	9.1	27.3	9.1	0.0	13.6	4.5	4.5	9.1
県西	208	62.4	56.6	10.1	17.8	14.4	0.0	5.8	4.8	0.0	1.9
⑦箱根・湯河原地区	181	64.1	60.8	9.9	15.5	12.2	0.0	6.6	5.0	0.0	2.2
⑧箱根・湯河原地区以外	27	51.8	29.6	11.1	33.3	29.6	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0

■（日帰り）来訪の目的 【全県での上位 10 項目】〔複数回答〕

(%)

	n	自然・風景鑑賞	ショッピング・飲食	その他「見物・鑑賞」	遺跡・文化財	その他	博物館・動植物園	遊園地	ハイキング	イベント・祭り	その他「運動」
全 県	1,670	49.3	17.1	12.4	12.0	11.2	9.9	9.2	8.1	5.7	4.7
横浜・川崎	578	42.2	24.7	14.5	11.1	0.9	18.3	9.0	7.3	5.0	6.6
①横浜地区	358	47.5	37.7	7.3	5.3	3.9	26.0	14.2	3.4	4.7	5.3
②横浜地区以外	220	33.6	3.6	26.4	20.5	22.3	5.9	0.5	13.6	5.5	8.6
三浦半島	378	51.6	24.6	10.3	21.4	15.3	2.4	6.1	2.6	4.2	3.4
③鎌倉地区	171	40.9	17.5	8.8	45.6	19.9	1.2	0.0	5.3	1.8	5.8
④鎌倉地区以外	207	60.4	30.4	11.6	1.4	14.0	3.4	11.1	0.5	6.3	1.4
⑤県央	281	53.4	6.0	8.9	0.0	9.3	0.4	27.8	10.3	8.9	4.3
⑥湘南	259	57.9	2.3	12.0	7.3	7.7	15.1	0.0	16.2	3.9	4.2
県西	174	48.9	14.9	16.1	20.7	8.6	6.3	0.6	6.9	9.2	2.3
⑦箱根・湯河原地区	105	50.5	20.0	5.7	11.4	13.3	2.9	1.0	9.5	1.0	2.9
⑧箱根・湯河原地区以外	69	46.4	7.2	31.9	34.8	0.0	11.6	0.0	2.9	21.7	1.4

2-8　来訪の回数

（1）全県

全県でみると、「10 回以上」との回答は宿泊客では 48. 1%、日帰り客では 73. 9%となっている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では、「10 回以上」が 27. 9%で最も多く、うち横浜地区で「3～5回目 」が 29. 2%、うち横浜地区以外では「 10回以上」が 53. 8 %で最も多くなっている。日帰り客では、「10 回以上」が 64. 7%と最も多く、うち横浜地区、うち横浜地区以外ともに「10 回以上」が最も多く、それぞれ 64. 7%、61. 2%となっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「10 回以上」が 38. 1%と最も多く、うち鎌倉地区と、うち鎌倉地区以外では「10 回以上」がそれぞれ 37. 9%、38. 5%と最も多くなっている。日帰り客では、「10 回以上」が 76. 9%と最も多く、うち鎌倉地区、うち鎌倉地区以外ともに「10 回以上」がそれぞれ 78. 5%、75. 4%と最も多くなっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客、日帰り客ともに「10 回以上」がそれぞれ 91. 3%、84. 0%と最も多くなっている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客で「10 回以上」が 66. 7%、日帰り客では「10 回以上」が 75. 0%と最も多くなっている。

（6）県西

湘南でみると、宿泊客で「10 回以上」が 50. 7%、日帰り客では「10 回以上」が 75. 0%と最も多くなっている。

【 来訪の回数が「10 回以上」の比率（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿泊	39.4%	42.6%	42.8%	57.8%	48.1%
日帰り	41.7%	37.5%	45.3%	54.7%	73.9%

図 2-8-1 （宿泊）来訪の回数

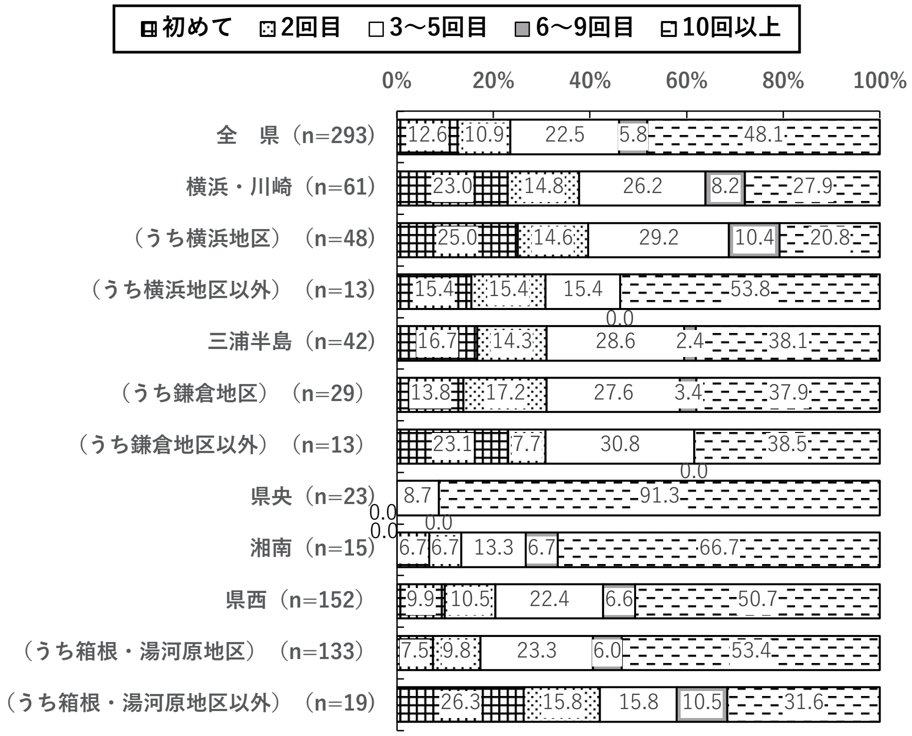
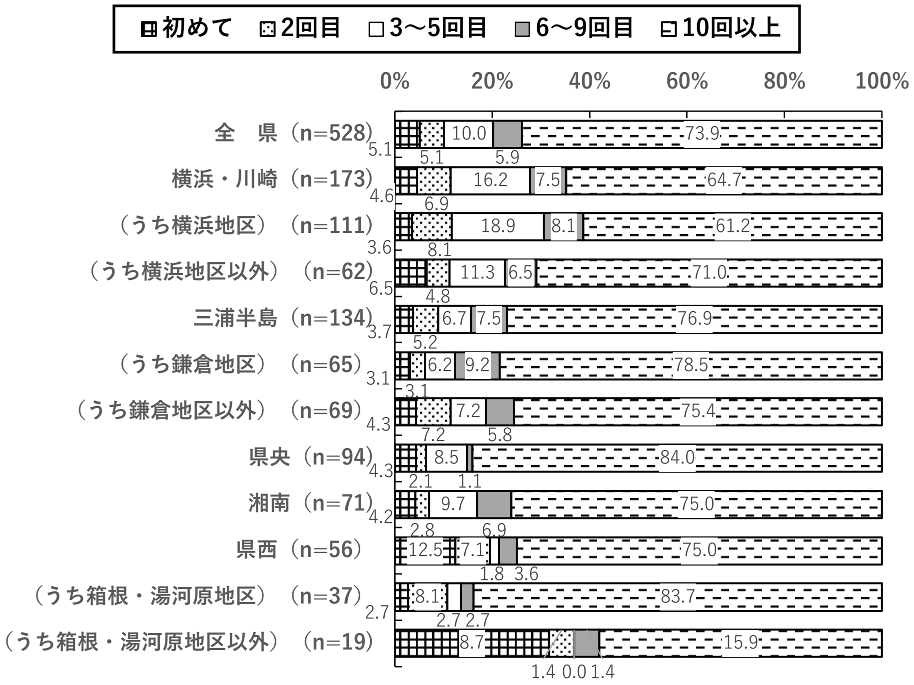


図 2-8-2 （日帰り）来訪の回数



2-9　利用交通機関

（1）全県

全県でみると、宿泊客では、「自家用車等」が 51. 8％と最も多く、次いで「JR 在来線」（32. 3％）、「私鉄・地下鉄」（23. 1％）、と続いている。日帰り客では、「自家用車等」が 48. 6％と最も多く、次いで「JR 在来線」（16. 2％）、「私鉄・地下鉄」（14. 9％）と続いている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では、「JR 在来線」が 37. 1％と最も多く、次いで「私鉄・地下鉄」（24. 3％）、「自家用車等」（20. 0％）と続いている。うち横浜地区は、「JR 在来線」が 37. 6％と最も多く、うち横浜以外地区は「JR 在来線」が 57. 1％で最も多い。日帰り客では、「自家用車等」が 31. 0％と最も多く、次いで「私鉄・地下鉄」が 22. 8％となっている。うち横浜地区、うち横浜地区以外とも、「自家用車等」が、それぞれ 31. 6％、34. 1％で最も多い。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では、「自家用車等」が 56. 6％と最も多く、次いで「JR 在来線」　（30. 2％）となっている。うち鎌倉地区は、「JR 在来線」が 58. 1％、うち鎌倉地区以外は「自家用車等」が 90. 9％で最も多い。日帰り客では、「自家用車等」が 63. 0％と最も多く、次いで「JR 在来線」（26. 5 ％）となっている。うち鎌倉地区は「JR 在来線」が 56. 1％、うち鎌倉地区以外は「自家用車等」が 90. 3％で最も多い。

（4）県央

県央でみると、宿泊客、日帰り客ともに、「自家用車等」がそれぞれ 78. 3％、80. 8％と最も多くなっている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客、日帰り客ともに、「自家用車等」がそれぞれ 68. 2％、40. 2％と最も多くなっている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客では、「自家用車等」が 31. 7％と最も多く、次いで「JR 在来線」（31. 2％）となっている。うち箱根・湯河原地区では「自家用車等」が、うち箱根・湯河原地区以外では「自家用車等」がそれぞれ 43. 6％、59. 2％と最も多い。日帰り客では、「私鉄・地下鉄」が 30. 5％と最も多く、次いで「自家用車等」（28. 7％）となっている。うち箱根・湯河原地区では「私鉄・地下鉄」が、うち箱根・湯河原地区以外では「自家用車等」がそれぞれ 30. 5％、42. 0％で最も多い。

【 利用交通機関（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿泊	自家用車等（26.9%）	自家用車等（32.8%）	JR 在来線（41.1%）	JR 在来線（45.5%）	自家用車等（51.8%）
日帰り	自家用車等（45.4%）	自家用車等（49.9%）	自家用車等（51.7%）	自家用車等（58.7%）	自家用車等（48.6%）

■（宿泊）利用交通機関〔複数回答〕

(%)

	n	自家用車等	JR在来線	私鉄・地下鉄	市内バス	新幹線	タクシー・ハイヤー	モノレール	レンタカー	高速バス	貸切バス・観光バス	市内電車	その他
全 県	390	51.8	32.3	23.1	8.2	5.1	2.3	1.3	1.0	0.5	0.3	0.3	4.1
横浜・川崎	70	20.0	37.1	24.3	7.1	18.6	4.3	7.1	0.0	2.9	1.4	1.4	5.7
①横浜地区	56	35.7	37.5	19.6	5.4	17.9	1.8	8.9	5.4	3.6	1.8	0.0	8.9
②横浜地区以外	14	28.6	57.1	50.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4
三浦半島	53	56.6	30.2	26.4	11.3	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	11.3
③鎌倉地区	31	38.7	58.1	19.4	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.9
④鎌倉地区以外	22	90.9	4.5	27.3	27.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	9.1
⑤県央	37	78.3	5.4	0.0	5.4	0.0	2.7	0.0	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0
⑥湘南	22	68.2	22.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	4.5
県西	208	31.7	31.2	24.5	6.7	2.9	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
⑦箱根・湯河原地区	181	43.6	39.8	27.6	11.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	1.7
⑧箱根・湯河原地区以外	27	59.2	7.4	40.7	0.0	22.2	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	11.1

■（日帰り）利用交通機関〔複数回答〕

(%)

	n	自家用車等	JR在来線	私鉄・地下鉄	市内バス	タクシー・ハイヤー	モノレール	貸切バス・観光バス	レンタカー	市内電車	新幹線	高速バス	その他
全 県	1,670	48.6	15.2	14.9	12.2	1.1	1.0	0.5	0.5	0.4	0.2	0.2	13.3
横浜・川崎	578	31.0	13.1	22.8	11.4	1.0	2.8	0.0	1.2	0.7	0.5	0.0	16.8
①横浜地区	358	31.6	19.6	20.9	15.9	0.8	3.9	0.0	1.1	1.1	0.8	0.3	10.9
②横浜地区以外	220	34.1	6.8	26.4	5.0	2.3	0.0	0.0	0.9	0.5	0.0	0.0	27.7
三浦半島	378	63.0	26.5	8.2	11.4	1.9	0.0	1.3	0.0	0.3	0.0	0.0	8.2
③鎌倉地区	171	24.6	56.1	8.2	5.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	11.7
④鎌倉地区以外	207	90.3	0.5	3.4	16.9	0.0	0.0	1.9	2.4	0.0	0.0	0.0	5.3
⑤県央	281	80.8	2.5	0.0	4.3	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.4	11.0
⑥湘南	259	40.2	10.0	10.4	25.9	0.8	1.2	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	11.2
県西	174	28.7	19.5	30.5	6.3	1.1	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	13.2
⑦箱根・湯河原地区	105	28.6	23.8	30.5	10.5	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	1.0	0.0	18.1
⑧箱根・湯河原地区以外	69	42.0	17.4	34.8	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	11.6

2-10　情報源

（1）全県

全県でみると、宿泊客では「インターネット」が 46.2%最も多く、次いで、「口コミ」（37.2%）、と続いている。日帰り客では、「口コミ」が 41.9%と最も多く、次いで「インターネット」（28.8%）と続いている。インターネットの利用方法は、宿泊客では「ブログ・掲示板などの評判」、「観光地・観光施設のサイト」、「宿泊施設の予約」が多く、日帰り客は「ブログ・ 掲示板などの評判」と「観光地・観光施設のサイト」が多い。

(2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では「口コミ」が 40.0%と最も多く、次いで「インターネット」が 28.6%となっている。うち横浜地区、うち横浜地区以外ともに「口コミ」 がそれぞれ 44.6%、42.9%と最も多くなっている。日帰り客では「口コミ」が 43.8%と最も多く、次いで「その他」（26.8%）と続いている。うち横浜地区、うち横浜地区以外とも「口コミ」がそれぞれ 45.3%、47.3%で最も多くなっている。

(3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では、「インターネット」が 47.2%と最も多く、次いで「口コミ」（34.0%）となっており、うち鎌倉地区では「インターネット」、うち鎌倉地区以外では「口コミ」がそれぞれ 61.6%、54.5%と最も多くなっている。日帰り客では、「口コミ」が 41.3%と最も多く、次いで「インターネット」（31.5%）となっており、うち鎌倉地区では「インターネット」、うち鎌倉地区以外では「口コミ」がそれぞれ 40.9%、55.1%で最も多くなっている。

(4）県央

県央でみると、宿泊客では、「口コミ」が 45.9%と最も多く、次いで、「インターネット」（43.2%）と続いている。日帰り客でも「口コミ」が 45.6%と最も多く、次いで、「インターネット」（31.7%）と続いている。

(5）湘南

湘南でみると、宿泊客では、「口コミ」が 50.0%と最も多く、次いで、「インターネット」（31.8%）と続いている。日帰り客でも、「口コミ」が 35.1%と最も多く、次いで、「インターネット」（30.9%）と続いている。

(6）県西

県西でみると、宿泊客では、「インターネット」が 50.9%と最も多く、次いで「口コミ」（34.6%）となっており、うち箱根・湯河原地区では「インターネット」、うち箱根・湯河原地区以外では、「口コミ」がそれぞれ 54.7%、29.6%と最も多くなっている。日帰り客では、「口コミ」が 33.3%と最も多く、うち箱根・湯河原地区では「インターネット」、うち箱根・湯河原地区以外では「口コミ」が 36.2%と 37.7%で最も多くなっている。

【 情報源（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿泊	インターネット （41.4%）	インターネット （46.5%）	インターネット （58.1%）	インターネット （66.5%）	インターネット （46.2%）
日帰り	家族や友人の 勧め（口コミ） （52.9%）	家族や友人の 勧め（口コミ） （50.4%）	家族や友人の 勧め（口コミ） （68.8%）	家族や友人の 勧め（口コミ） （67.3%）	家族や友人の 勧め（口コミ） （41.9%）

■（宿泊）情報源 〔複数回答〕

(%)

	n	インターネット	家族や友人の勧め（口コミ）	その他	旅行ガイドブック	旅行雑誌	テレビ・ラジオ	タウン誌、フリーペーパー	行政のパンフレット	旅行会社パンフレット	駅や車内のポスター	旅行会社店頭での情報
全 県	390	46.2	37.2	10.3	7.2	2.6	1.3	1.3	1.0	0.8	0.8	0.3
横浜・川崎	70	28.6	40.0	14.3	7.1	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0
①横浜地区	56	33.9	44.6	16.1	7.1	1.8	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②横浜地区以外	14	21.4	42.9	21.4	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
三浦半島	53	47.2	34.0	11.3	1.9	3.8	0.0	0.0	1.9	0.0	1.9	0.0
③鎌倉地区	31	51.6	19.4	12.9	3.2	6.5	0.0	0.0	3.2	0.0	3.2	0.0
④鎌倉地区以外	22	40.9	54.5	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑤県央	37	43.2	45.9	5.4	5.4	0.0	2.7	2.7	0.0	2.7	0.0	2.7
⑥湘南	22	50.0	31.8	9.1	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
県西	208	50.9	34.6	8.6	8.2	3.4	1.0	1.9	1.4	1.0	0.5	0.0
⑦箱根・湯河原地区	181	54.7	35.4	6.6	8.8	2.8	1.1	1.1	0.6	1.1	0.0	0.0
⑧箱根・湯河原地区以外	27	25.9	29.6	22.2	3.7	7.4	0.0	7.4	7.4	0.0	3.7	0.0

■（日帰り）情報源 〔複数回答〕

(%)

	n	家族や友人の勧め（口コミ）	インターネット	その他	旅行ガイドブック	テレビ・ラジオ	タウン誌、フリーペーパー	駅や車内のポスター	行政のパンフレット	旅行雑誌	旅行会社パンフレット	旅行会社店頭での情報
全 県	1,670	41.9	28.8	23.8	3.4	2.2	1.6	0.8	0.7	0.4	0.2	0.0
横浜・川崎	578	43.8	21.3	26.8	1.2	1.4	1.2	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0
①横浜地区	358	45.3	2.2	0.0	0.3	0.0	2.5	22.3	0.6	1.7	0.3	29.1
②横浜地区以外	220	47.3	0.5	0.0	0.0	0.0	1.8	25.5	1.4	2.3	0.5	25.0
三浦半島	378	41.3	31.5	24.3	3.7	2.1	0.8	1.3	1.1	0.8	0.3	0.0
③鎌倉地区	171	24.6	40.9	29.2	6.4	1.2	1.8	0.6	1.8	1.2	0.0	0.0
④鎌倉地区以外	207	55.1	23.7	20.3	1.4	2.9	0.0	1.9	0.5	0.5	0.5	0.0
⑤県央	281	45.6	31.7	18.5	2.1	0.7	0.7	0.4	0.7	0.4	0.7	0.0
⑥湘南	259	35.1	30.9	20.8	8.1	3.1	2.7	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0
県西	174	33.3	32.8	24.1	3.4	2.9	1.7	1.1	2.3	0.6	0.0	0.0
⑦箱根・湯河原地区	105	30.5	36.2	27.6	2.9	1.9	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0
⑧箱根・湯河原地区以外	69	37.7	4.3	0.0	0.0	0.0	4.3	27.5	1.4	4.3	5.8	18.8

■（宿泊）インターネットの利用方法 〔複数回答〕

(%)

	n	ブログ・掲示板などの評判	観光地・観光施設のサイト	宿泊施設の予約	その他	県や観光協会のサイト	クーポン印刷	観光施設の予約	交通機関の予約
全体	211	46.4	27.5	11.4	6.2	3.8	2.8	1.4	0.5
１０歳未満	1	100.0	－	－	－	－	－	－	－
１０歳代	3	33.3	33.3	－	－	33.3	－	－	－
２０歳代	44	61.4	25.0	6.8	2.3	－	4.5	－	－
３０歳代	36	50.0	25.0	13.9	8.3	－		2.8	－
４０歳代	48	43.7	29.2	12.5	6.2	6.2	2.1	－	－
５０歳代	42	35.7	23.8	14.3	7.1	7.1	4.8	4.8	2.4
６０歳代	26	38.5	26.9	15.4	11.5	3.8	3.8	－	－
７０歳代	11	45.5	54.5	－	－	－	－	－	－
８０歳以上	－	－	－	－	－	－	－	－	－

■（日帰り）インターネットの利用方法 〔複数回答〕

(%)

	n	ブログ・掲示板などの評判	観光地・観光施設のサイト	県や観光協会のサイト	その他	クーポン印刷	交通機関の予約	観光施設の予約	宿泊施設の予約
全体	533	54.4	35.3	4.7	3.9	0.9	0.6	0.2	－
１０歳未満	3	100.0	－	－	－	－	－	－	－
１０歳代	29	72.4	27.6	－	－	－	－	－	－
２０歳代	94	57.4	37.2	2.1	3.2	－	－	－	－
３０歳代	127	53.5	35.4	6.3	1.6	1.6	1.6	－	－
４０歳代	132	55.3	38.6	3.0	3.0	－	－	－	－
５０歳代	83	55.4	32.5	4.8	6.0	1.2	－	－	－
６０歳代	36	33.3	38.9	8.3	16.7	－	－	2.8	－
７０歳代	25	48.0	24.0	16.0	－	8.0	4.0	－	－
８０歳以上	4	25.0	50.0	－	25.0	－	－	－	－

2-10　情報源（県作成パンフレットの参照）

（1）全県

全県でみると、宿泊客では「旅うらら」が 3 件、「ＫＵＲＵＰＰＵ（クルップ）」が 2 件、「神奈川観光マップ」が 1件の参照がある。日帰り客でも、「旅うらら」が 9 件と最も多く、「神奈川観光マップ」（5 件)、「神奈川新発見」と「神奈川ぶらり歴史散歩」が 2 件と続いている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では、「ＫＵＲＵＰＰＵ（クルップ)」で 1 件参照があった。日帰り客では、「旅うらら」が 2 件と最も多く、次いで、「神奈川新発見」「神奈川観光マップ」がともに 1 件となっている。うち横浜地区は「旅うらら」と「神奈川新発見」がともに 1 件、うち横浜地区以外は「旅うらら」と「神奈川観光マップ」がともに 1 件となっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では、「ＫＵＲＵＰＰＵ（クルップ)」が 1 件のみ参照があり、鎌倉地区での参照であった。日帰り客では、「旅うらら」が 3 件と最も多く、次いで、「神奈川ぶらり歴史散歩」と「神奈川観光マップ」がともに 1 件となっている。うち鎌倉地区は「旅うらら」が 2 件で最も多くなっており、うち鎌倉地区以外は、「旅うらら」と「神奈川ぶらり歴史散歩」がともに 1 件となっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客では、「旅うらら」で 1 件の参照があった。日帰り客では、「神奈川新発見」と「神奈川ぶらり歴史散歩」で 1 件の参照があった。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客ではパンフレットの参照はなかった。日帰り客では、「旅うらら」で 1 件の参照があった。

（6）県西

県西でみると、宿泊客では、「旅うらら」が 2 件と最も多く、次いで「神奈川観光マップ」が 1 件の参照があった。うち箱根・湯河原地区は「旅うらら」1 件の参照があった。うち箱根・湯河原地区以外では「旅うらら」と「神奈川観光マップ」で 1 件の参照があった。日帰り客では、「旅うらら」「神奈川観光マップ」でそれぞれ 3 件の参照があった。それぞれ、うち箱根・湯河原地区以外での参照となっており、うち箱根・湯河原地区では参照がなかった。

■（宿泊）県作成パンフレットの参照〔複数回答〕

（件）

	旅うらら	KURUPPU（クルップ）	カナガワDOカナ	かなもえ 見学のススメ	神奈川新発見	神奈川ぶらり歴史散歩	かながわで出会える100のコトモノ	神奈川観光マップ
全県	3	2	−	−	−	−	−	1
横浜・川崎	−	1	−	−	−	−	−	−
①横浜地区	−	1	−	−	−	−	−	−
②横浜地区以外	−	−	−	−	−	−	−	−
三浦半島	−	1	−	−	−	−	−	−
③鎌倉地区	−	1	−	−	−	−	−	−
④鎌倉地区以外	−	−	−	−	−	−	−	−
⑤県央	1	−	−	−	−	−	−	−
⑥湘南	−	−	−	−	−	−	−	−
県西	2	−	−	−	−	−	−	1
⑦箱根・湯河原地区	1	−	−	−	−	−	−	−
⑧箱根・湯河原地区以外	1	−	−	−	−	−	−	1

■（日帰り）県作成パンフレットの参照〔複数回答〕

（件）

	旅うらら	KURUPPU（クルップ）	カナガワDOカナ	かなもえ 見学のススメ	神奈川新発見	神奈川ぶらり歴史散歩	かながわで出会える100のコトモノ	神奈川観光マップ
全県	9	−	−	−	2	2	−	5
横浜・川崎	2	−	−	−	1	−	−	1
①横浜地区	1	−	−	−	1	−	−	−
②横浜地区以外	1	−	−	−	−	−	−	1
三浦半島	3	−	−	−	−	1	−	1
③鎌倉地区	2	−	−	−	−	−	−	1
④鎌倉地区以外	1	−	−	−	−	1	−	−
⑤県央	−	−	−	−	1	1	−	−
⑥湘南	1	−	−	−	−	−	−	−
県西	3	−	−	−	−	−	−	3
⑦箱根・湯河原地区	−	−	−	−	−	−	−	−
⑧箱根・湯河原地区以外	3	−	−	−	−	−	−	3

2-11　平均宿泊数

（1）全県

全県でみると、平均宿泊数は、1.4 泊となっている。訪問者の居住地別では、中国が 2.1 泊、東北、甲信越、北陸、近畿、沖縄が 2.0 泊となっている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、平均宿泊数は 1.4 泊となっており、うち横浜地区は 1.4 泊、うち横浜地区以外は 1.4 泊となっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、平均宿泊数は 1.4 泊となっており、うち鎌倉地区は 1.5 泊、うち鎌倉地区以外は 1.2 泊となっている。

（4）県央

県央でみると、平均宿泊数は 1.1 泊となっている。

（5）湘南

湘南でみると、平均宿泊数は 1.5 泊となっている。

（6）県西

県西でみると、平均宿泊数は 1.4 泊となっており、うち箱根・湯河原地区は 1.2 泊、うち箱根・湯河原地区以外は 1.6 泊となっている。

【 平均宿泊数（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿泊	1.5 泊	1.4 泊	1.5 泊	1.2 泊	1.4 泊

図 2-11-1 地区別平均宿泊数

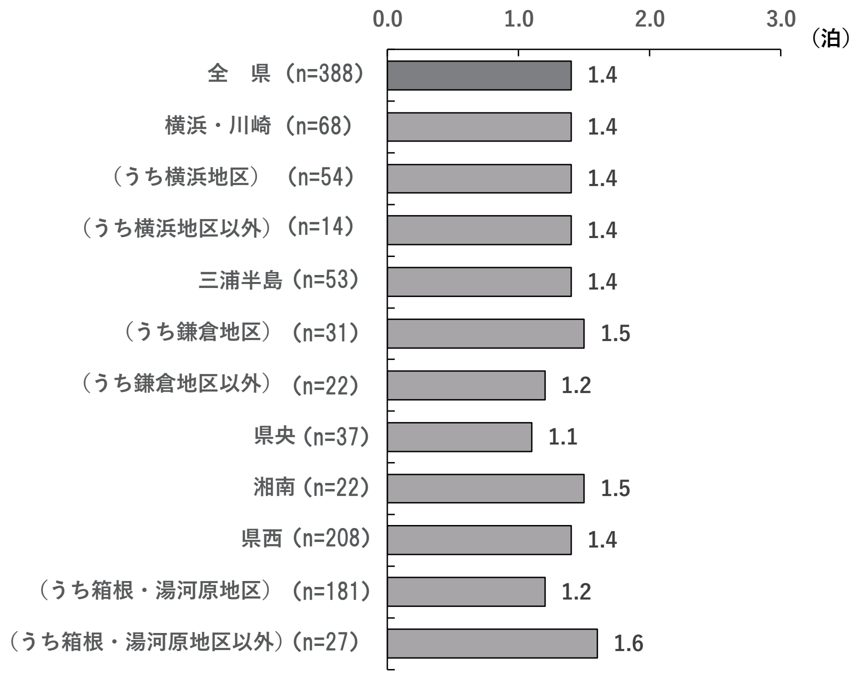
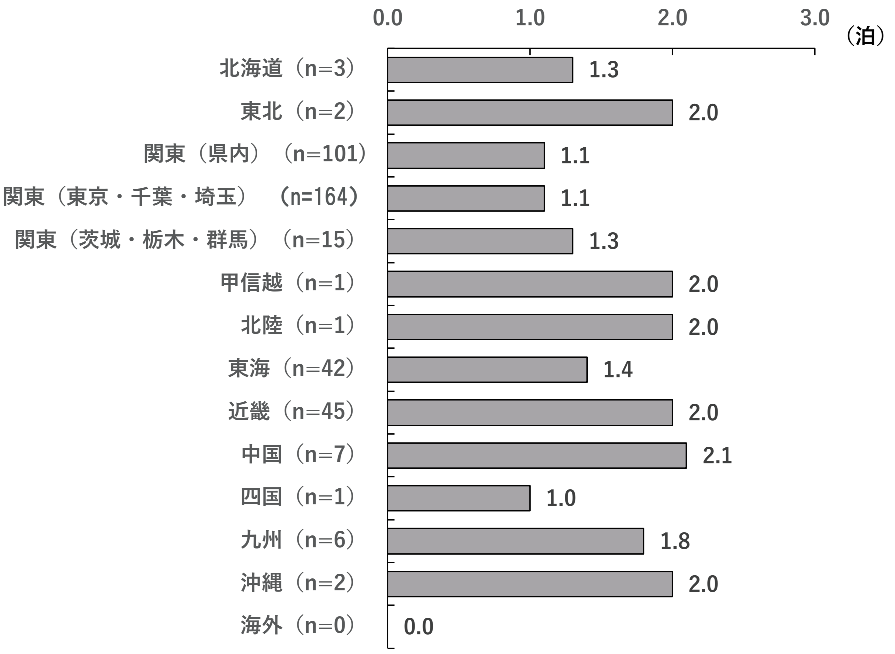


図 2-11-2 居住地別平均宿泊数



2-12　立ち寄り地点数

（1）全県

全県でみると、宿泊客では平均 1.5 地点、日帰り客で平均 0.3 地点となっている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では平均 1.4 地点、うち横浜地区は 1.5 地点、うち横浜地区以外は 0.9 地点となっている。日帰り客では平均 0.2 地点、うち横浜地区は 0.2 地点、うち横浜地区以外は 0.1 地点となっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では平均 0.9 地点、うち鎌倉地区は 0.6 地点、うち鎌倉地区以外は 1.4 地点となっている。日帰り客では平均 0.5 地点、うち鎌倉地区は 0.3 地点、うち鎌倉地区以外は 0.6 地点となっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客では平均 0.2 地点、日帰り客で平均 0.1 地点となっている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客では平均 0.4 地点、日帰り客で平均 0.1 地点となっている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客では平均 2.0 地点、うち箱根・湯河原地区は 2.1 地点、うち箱根・湯河原地区以外は 1.3 地点となっている。日帰り客では平均 0.6 地点、うち箱根・湯河原地区は 0.9 地点、うち箱根・湯河原地区以外は 0.2 地点となっている。

【 立寄り地点数（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿泊	1.5 地点	1.5 地点	1.5 地点	1.3 地点	1.5 地点
日帰り	1.3 地点	1.3 地点	1.3 地点	1.3 地点	0.3 地点

図 2-12-1　（宿泊）平均立ち寄り地点数

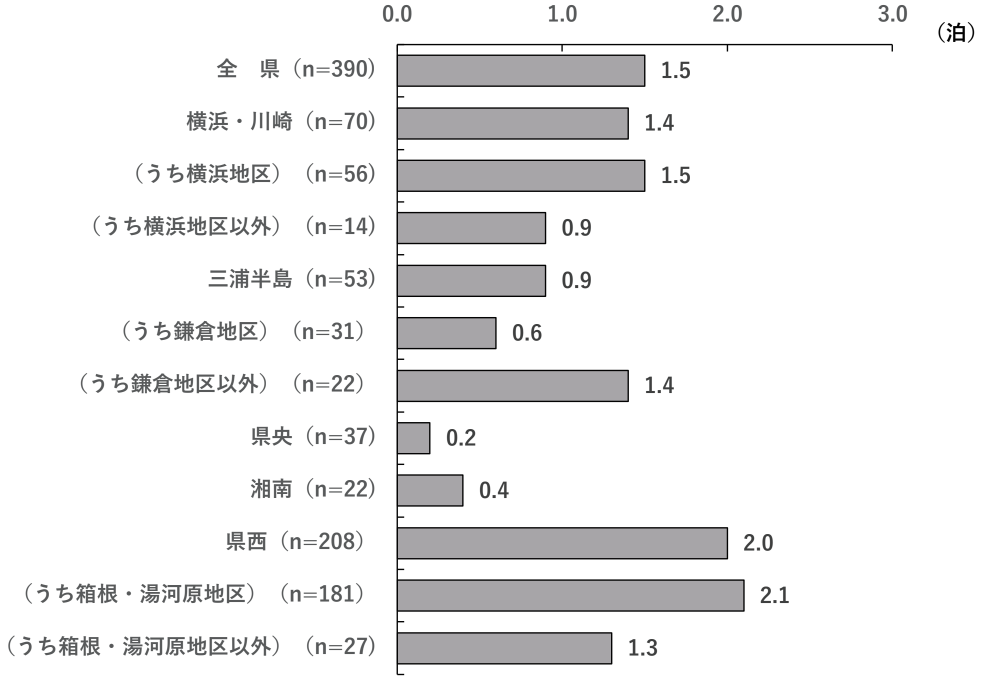
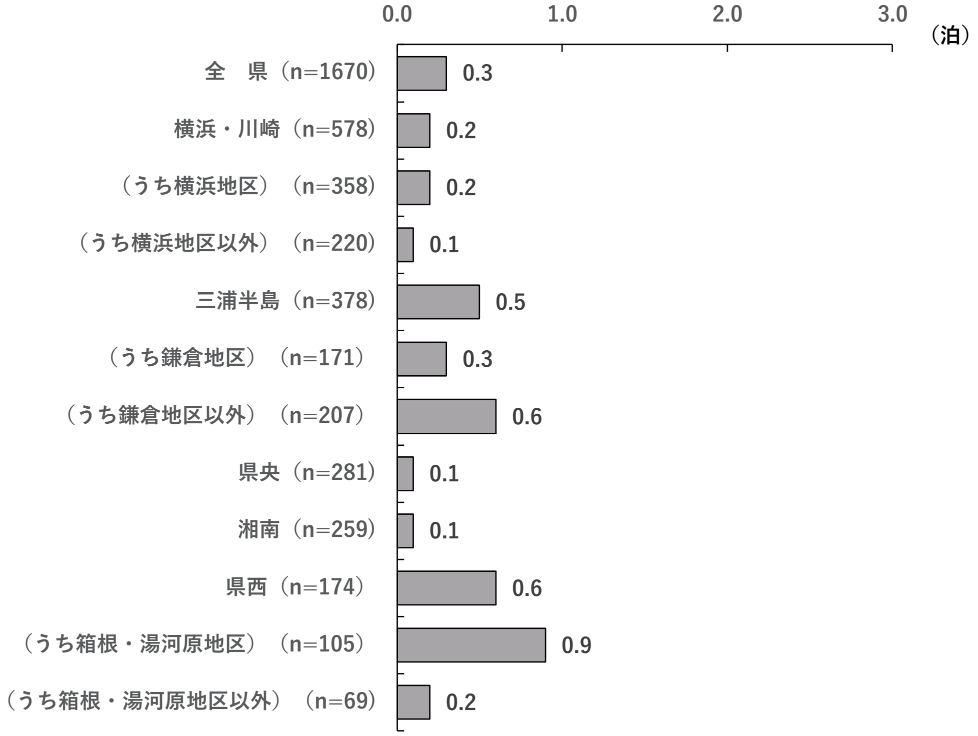


図 2-12-2　（日帰り）平均立ち寄り地点数



2-13　来訪の満足度

（1）全県

全県でみると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 97.7%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 95.2%となっている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 100.0%となっており、うち横浜地区と、うち横浜地区以外はそれぞれ 100.0%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 95.3%となっており、うち横浜地区は 94.5%、うち横浜地区以外は 96.5%となっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 94.6%となっており、うち鎌倉地区は 95.4%、うち鎌倉地区以外は 93.3%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 94.9%となっており、うち鎌倉地区は 94.1%、うち鎌倉地区以外は 95.4%となっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 100.0%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 96.2%となっている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 82.3%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 92.3%となっている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 99.3%となっており、うち箱根・湯河原地区は 99.1%、うち箱根・湯河原地区以外は 100.0%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると 99.1%となっており、うち箱根・湯河原地区は 97.8%、うち箱根・湯河原地区以外は 100.0%となっている。

【 来訪の満足度「大いに満足」（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿泊	59.9%	71.7%	77.2%	78.1%	68.0%
日帰り	59.6%	55.7%	65.6%	67.2%	62.1%

■（宿泊）来訪の満足度

	n	大いに満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	大いに不満	何とも言えない
全　県	266	68.0%	29.7%	0.4%	0.4%	1.5%
横浜・川崎	57	56.1%	43.9%	0.0%	0.0%	0.0%
①横浜地区	46	56.5%	43.5%	0.0%	0.0%	0.0%
②横浜地区以外	11	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%
三浦半島	37	73.0%	21.6%	0.0%	0.0%	5.4%
③鎌倉地区	22	81.8%	13.6%	0.0%	0.0%	4.5%
④鎌倉地区以外	15	60.0%	33.3%	0.0%	0.0%	6.7%
⑤県央	19	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥湘南	17	58.8%	23.5%	5.9%	5.9%	5.9%
県西	136	75.0%	24.3%	0.0%	0.0%	0.7%
⑦箱根・湯河原地区	110	76.4%	22.7%	0.0%	0.0%	0.9%
⑧箱根・湯河原地区以外	26	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%

■（日帰り）来訪の満足度

	n	大いに満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	大いに不満	何とも言えない
全　県	1,084	62.1%	33.1%	0.9%	0.4%	3.5%
横浜・川崎	402	59.7%	35.6%	1.2%	0.7%	2.7%
①横浜地区	259	59.8%	34.7%	1.2%	1.2%	3.1%
②横浜地区以外	143	59.4%	37.1%	1.4%	0.0%	2.1%
三浦半島	235	72.3%	22.6%	0.9%	0.4%	3.8%
③鎌倉地区	103	71.8%	22.3%	0.0%	1.0%	4.9%
④鎌倉地区以外	132	72.7%	22.7%	1.5%	0.0%	3.0%
⑤県央	155	52.3%	43.9%	1.3%	0.0%	2.6%
⑥湘南	182	59.3%	33.0%	0.5%	0.0%	7.1%
県西	110	67.3%	31.8%	0.0%	0.0%	0.9%
⑦箱根・湯河原地区	46	63.0%	34.8%	0.0%	0.0%	2.2%
⑧箱根・湯河原地区以外	64	70.3%	29.7%	0.0%	0.0%	0.0%

2-14-1　再来訪意向

（1）全県

全県でみると、宿泊客では 99. 6％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答しており、来訪回数「10 回以上」では 98. 9％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。日帰り客では 97. 4％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答しており、来訪回数「10 回以上」では 99. 2％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客では 100. 0％、うち横浜地区、うち横浜地区以外ともに 100. 0％ が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。日帰り客では 97. 1％、うち横浜地区は 96. 6％、うち横浜地区以外は　97. 9％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では　100. 0％、うち鎌倉地区、鎌倉地区以外ともに 100. 0％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。日帰り客では 97. 9％、うち鎌倉地区は 99. 0％、うち鎌倉地区以外は 97. 0％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

（4）県央

県央でみると、宿泊客では 100. 0％、日帰り客では 98. 0％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客では 93. 8％、日帰り客では 98. 2％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

（6）県西

県西でみると、宿泊客では 100. 0％、うち箱根・湯河原地区、うち箱根・湯河原地区以外ともに 100. 0％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。日帰り客では 98. 1％、うち箱根・湯河原地区は 97. 7％、うち箱根・湯河原地区以外では 98. 5％が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

【 再来訪意向「また来たい」（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿泊	65.3%	81.5%	81.7%	75.2%	84.3%
日帰り	70.8%	70.9%	72.9%	79.3%	83.9%

■（宿泊）再来訪意向 - 来訪回数別

	n	また来たい	機会があれば来たい	どちらともいえない	あまり来たいと思わない	来たいと思わない
全体	261	84.3%	15.3%	—	—	0.4%
県内在住	58	89.7%	10.3%	—	—	—
初めて	29	79.3%	20.7%	—	—	—
2 回目	26	76.9%	23.1%	—	—	—
3～5 回目	45	82.2%	17.8%	—	—	—
6～9 回目	13	76.9%	23.1%	—	—	—
10 回以上	90	86.7%	12.2%	—	—	1.1%

■（宿泊）再来訪意向 - 地域別

	n	また来たい	機会があれば来たい	どちらともいえない	あまり来たいと思わない	来たいと思わない
横浜・川崎	56	71.4%	28.6%	—	—	—
①横浜地区	45	73.3%	26.7%	—	—	—
②横浜地区以外	11	63.6%	36.4%	—	—	—
三浦半島	35	88.6%	11.4%	—	—	—
③鎌倉地区	20	85.0%	15.0%	—	—	—
④鎌倉地区以外	15	93.3%	6.7%	—	—	—
⑤県央	18	88.9%	11.1%	—	—	—
⑥湘南	16	68.8%	25.0%	—	—	6.3%
県西	136	89.7%	10.3%	—	—	—
⑦箱根・湯河原地区	110	88.2%	11.8%	—	—	—
⑧箱根・湯河原地区以外	26	96.2%	3.8%	—	—	—

■（日帰り）再来訪意向　-　来訪回数別

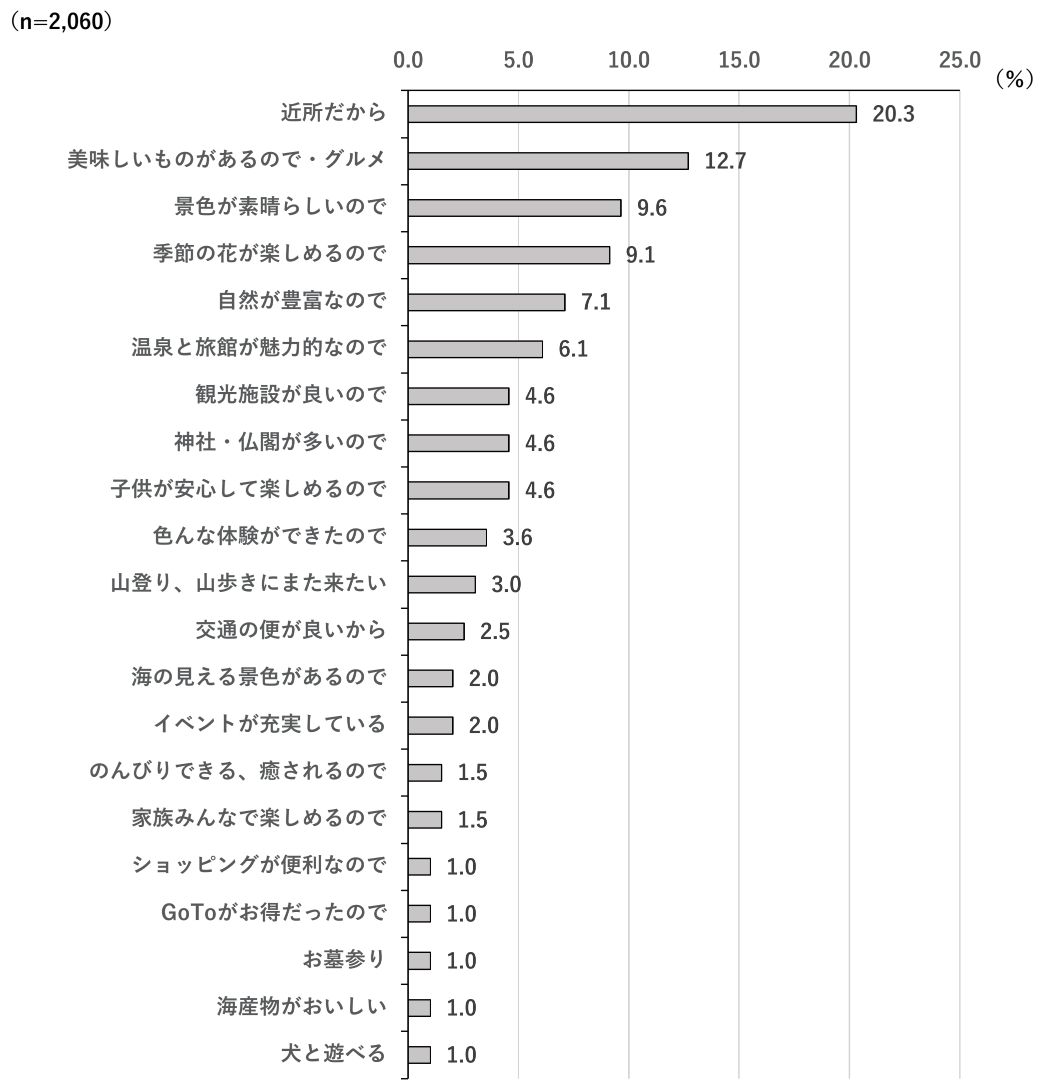
	n	また来たい	機会があれば来たい	どちらともいえない	あまり来たいと思わない	来たいと思わない
県内在住	719	82.8%	14.6%	2.5%	—	0.1%
初めて	29	85.0%	10.0%	5.0%	—	—
2 回目	16	68.8%	25.0%	—	6.3%	—
3～5 回目	42	83.3%	14.3%	2.4%	—	—
6～9 回目	26	88.5%	7.7%	3.8%	—	—
10 回以上	256	87.5%	11.7%	0.8%	—	—

■（日帰り）再来訪意向　-　地域別

	n	また来たい	機会があれば来たい	どちらともいえない	あまり来たいと思わない	来たいと思わない
横浜・川崎	409	80.7%	16.4%	2.9%	—	—
①横浜地区	265	79.6%	17.0%	3.4%	—	—
②横浜地区以外	144	82.6%	15.3%	2.1%	—	—
三浦半島	240	88.3%	9.6%	1.3%	0.4%	0.4%
③鎌倉地区	109	91.7%	7.3%	0.9%	—	—
④鎌倉地区以外	131	85.5%	11.5%	1.5%	0.8%	0.8%
⑤県央	155	87.7%	10.3%	1.9%	—	—
⑥湘南	167	80.2%	18.0%	1.8%	—	—
県西	108	86.1%	12.0%	1.9%	—	—
⑦箱根・湯河原地区	44	88.6%	9.1%	2.3%	—	—
⑧箱根・湯河原地区以外	64	84.4%	14.1%	1.6%	—	—

2-14-2　再来訪意向（理由）

■「また来たい」と「機会があれば来たい」の理由



「あまり来たいと思わない」

1件（秋季調査）

理由の記載なし

「来たいと思わない」

2件（秋季調査）

理由の記載なし

2-15　平均消費単価

（1）全県

全県でみると、宿泊客の平均消費単価は 37,660 円、日帰り客の平均消費単価は 4,655 円となっている。

（2）横浜・川崎

横浜・川崎でみると、宿泊客の平均消費単価は 28,724 円、うち横浜地区は 29,289 円、うち横浜地区以外は 26,464 円となっており、日帰り客の平均消費単価は 4,349 円、うち横浜地区は 4,904 円、うち横浜地区以外は 3,446 円となっている。

（3）三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客の平均消費単価は 21,641 円、うち鎌倉地区は 27,166 円、うち鎌倉地区以外は 13,857 円となっており、日帰り客の平均消費単価は 4,122 円、うち鎌倉地区は 4,960 円、うち鎌倉地区以外は 3,428 円となっている。

（4）県央

県央でみると、宿泊客の平均消費単価は 13,955 円、日帰り客の平均消費単価は 3,874 円となっている。

（5）湘南

湘南でみると、宿泊客の平均消費単価は 18,236 円、日帰り客の平均消費単価は 5,372 円となっている。

（6）県西

県西でみると、宿泊客の平均消費単価は 51,020 円、うち箱根・湯河原地区は 50,375 円、うち箱根・湯河原地区以外は 55,344 円となっており、日帰り客の平均消費単価は 5,835 円、うち箱根・湯河原地区は 5,535 円、うち箱根・湯河原地区以外は 6,291 円となっている。

【 平均消費単価（全県値）平成 29 年度～令和 3 年度の推移 】

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿泊	24,197 円	25,176 円	27,308 円	21,399 円	37,660 円
日帰り	5,324 円	5,188 円	4,876 円	4,625 円	4,655 円

■（宿泊）平均消費単価

（単位：円）

	n	計	交通費	宿泊代	土産代	飲食費	入場料	その他
全　県	390	37,660	5,877	20,687	3,278	6,451	1,160	207
横浜・川崎	70	28,724	7,602	8,289	3,857	7,887	606	483
①横浜地区	56	29,289	7,387	8,951	4,054	8,090	740	68
②横浜地区以外	14	26,464	8,464	5,643	3,071	7,071	71	2,143
三浦半島	53	21,641	4,991	8,483	2,114	5,602	394	57
③鎌倉地区	31	27,166	7,408	9,726	2,597	7,032	306	97
④鎌倉地区以外	22	13,857	1,585	6.733	1,433	3,587	518	0
⑤県央	37	13,955	1,241	7,973	261	2,653	931	897
⑥湘南	22	18,236	935	9,455	295	2,555	4,997	0
県西	208	51,020	6,869	31,418	4,232	7,273	1,176	52
⑦箱根・湯河原地区	181	50,375	6,697	31,309	4,312	6,957	1,039	60
⑧箱根・湯河原地区以外	27	55,344	8,019	32,148	3,693	9,389	2,096	0

■（日帰り）平均消費単価

（単位：円）

	n	計	交通費	宿泊代	土産代	飲食費	入場料	その他
全　県	1,670	4,655	1,084	―	867	1,884	627	194
横浜・川崎	578	4,349	900	―	978	1,800	620	52
①横浜地区	358	4,904	1,047	―	1,064	1,918	840	37
②横浜地区以外	220	3,446	661	―	839	1,607	263	76
三浦半島	378	4,122	961	―	980	1,880	272	29
③鎌倉地区	171	4,960	1,205	―	962	2,566	226	0
④鎌倉地区以外	207	3,428	759	―	994	1,312	310	52
⑤県央	281	3,874	847	―	300	1,635	1,054	38
⑥湘南	259	5,372	1,350	―	962	1,868	941	252
県西	174	5,835	1,948	―	1,026	2,598	263	0
⑦箱根・湯河原地区	105	5,535	2,206	―	825	2,178	326	0
⑧箱根・湯河原地区以外	69	6,291	1,556	―	1,331	3,238	167	0